

岩手県薬剤師会誌

イハトゴ

第98号
2023

巻頭言・寄稿・会務報告・理事会報告・委員会の動き・
部会の動き・地域薬剤師会の動き・薬連だより・
質問に答えて・リレーエッセイ・話題のひろば・職場紹介・
保険薬局の動き・会員の動き・求人情報・図書紹介

編集・発行／一般社団法人岩手県薬剤師会 令和5年7月31日



岩手県医薬品卸業協会

株式会社スズケン岩手

〒020-0125 岩手県盛岡市上堂4-5-1

☎019(641)3311

東邦薬品株式会社岩手営業部

〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ2-7-15

☎019(646)7130

東北アルフレッサ株式会社岩手営業部

〒020-0846 岩手県盛岡市流通センター北1-4-7

☎019(637)3333

株式会社バイタルネット岩手営業部

〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南3-1-12

☎019(638)8891

株式会社メディセオ北海道・東北支社岩手営業部

〒025-0312 岩手県花巻市二枚橋第5地割6-26

☎0198(26)0552



電子処方箋について

(一社) 岩手県薬剤師会

理事 白畑 政憲

電子処方箋は、オンライン資格確認等システムの仕組みを用いて、医療機関・薬局間で電子化された処方箋の授受を行い、複数の医療機関や薬局で直近に処方・調剤された情報の参照、それらを活用した重複投薬等チェックが行えます。

令和5年1月26日より運用が開始され、令和5年7月9日現在、全国で利用申請済の施設：55,999施設（薬局21,337）、また、運用開始施設：4,870施設（薬局4,399）となっています。岩手県は、利用申請済の施設：440施設（薬局212）、また、運用開始施設は、48施設（薬局44）となっています。

電子処方箋に関する情報は、電子処方箋ポータルサイトで確認することが出来ます。今回、病院・診療所向けと薬局向けにオンライン資格確認等システム運用マニュアルにあるポイントや注意点を抜粋して記載したいと思います。

◆重複投薬等チェックについて

過去100日以内に処方・調剤された薬剤の成分情報と、新たに処方・調剤される薬剤の成分情報を突合し、同一投与経路、同一成分の重複又は併用禁忌がないかを確認する機能

○患者が処方日当日に服用中である薬剤を特定するため、服用期間を以下の方法で判定

- ・用法等を基に服用期間が判定可能な医薬品（内服薬等）は、該当する服用期間を利用。
- ・服用期間が判定不可能な医薬品（外用薬や頓服薬等）は、一律14日間を仮の服用期間とみなす。

○保険適用の医薬品のみが対象

○併用禁忌は、医薬品の添付文書上で「併用禁忌」と定義されている情報を対象にチェック

◆重複投薬等チェックの結果の表示項目が制限されるケースについて

患者が薬剤情報の閲覧に同意していない場合、今回処方された薬剤と重複又は併用禁忌である過去に患者に処方・調剤された薬剤に関する情報は表示されない。

処方箋情報の中で重複又は併用禁忌に該当した薬剤に関する情報は表示されるので、必要に応じて患者に確認等の対応が必要。

◆電子処方箋管理サービスへ処方箋情報の登録を行わないケースについて

（以下の場合、電子処方箋に対応しない紙の処方箋を発行）

- ・院内処方
- ・リフィル処方、医師の判断による分割調剤
- ・オンライン資格確認で有効な資格を確認できない患者へ処方箋を発行する
- ・医療保険適用外の医薬品を処方する
- ・医療保険適用外の診療時に処方箋を発行する
- ・解消に時間を要するエラー等により電子処方箋管理サービスに登録できない場合

◆分割調剤を行った場合について

（薬剤師判断で分割調剤を行う場合）

- ・処方箋が調剤済となるまで、原則、自局で調剤する必要があることを患者に伝える。
- ・重複されて調剤されることを防ぐため、最後の調剤がなされるまでの間、電子処方箋は受け付けたままにしておく。
- ・1回目、2回目の調剤結果も電子処方箋管理サービスに登録。
- ・調剤の都度、調剤結果を処方内容（控え）に記入の上、患者へ返却。

電子処方箋ポータルサイトには、導入事例記事サイトや電子処方箋に関するよくあるお問い合わせ（FAQ）等の情報がありますので、ご覧いただければと思います。

電子処方箋は、患者の薬剤情報等の閲覧への同意、また、処方箋発行形態として電子処方箋の選択が前提となりますが、安心・安全な医療の提供と医療機関と薬局双方で、業務効率化につながると思います。

私の勤めている県立病院では、今年度中の運用開始を予定しております。なお、病院毎に開始時期は異なりますので、地域の薬剤師会と情報共有しながらすすめてらればと思います。

★★★ もくじ ★★★

巻頭言	1	質問に答えて	30
寄稿	3	おすすめの一冊	33
第75期定時総会	6	リレーエッセイ	35
会務報告	17	話題のひろば	36
受賞おめでとうございます	18	職場紹介	38
理事会報告	19	会員の動き	40
委員会の動き	20	保険薬局の動き	43
部会の動き	23	求人情報	44
地域薬剤師会の動き	24	図書紹介	45
薬連だより	28	編集後記	46

第40回 岩手薬学大会

陸前高田市 東日本大震災津波伝承館

期日 **2023年9月24日**

会場 **エスポワールいわて
2階大会議場** TEL 019-623-6251

参加費 **大会参加
2,000円(学生無料)**
参加費は当日会場にて受け付けます

特別講演
皮膚科領域の治療薬あれこれ
岩手医科大学医学部 皮膚科講座 教授 **天野 博雄** 先生

共催：岩手県病院薬剤師会
後援：日本薬学会東北支部、岩手県薬剤師研修協議会、岩手県薬剤師会、岩手県公務員薬剤師会、岩手県学校薬剤師会、岩手県製薬メーカー団体、岩手県医薬品卸業協会

一般演題の登録締切は2023年7月31日、詳細に関しては裏面をご覧ください。➡

薬学・薬事関係者 各位

若手薬学大会実行委員会では若手県下の薬学・薬事関係者を一堂に集めた下記概要による第40回若手薬学大会を企画し、準備いたしております。

つきましては、関係者各位の多数のご発表とご参加を希望いたします。

大会長 工藤 賢三

一般演題募集についてのお願い

一般演題申し込み並びに講演要旨の作成について

講演要旨の提出が演題申し込みとなります。

作成方法 A4判用紙1枚(余白：上下25mm・左右20mm 本文：11ポイント以上)で作成してください。演題(本文よりやや大きめの字で)、所属、氏名は演題の下に記入して下さい。所属は従来の要旨集にならって略称を用い、連名の場合は演者名の前に○印を付けて下さい。

提出方法 データを添付ファイルとして、電子メールで、下記に送付してください。メールアドレス：takuya.sasaki@jiwate-med.ac.jp

提出メ切 2023年7月31日

一般演題の発表について

作成方法 Windows版Microsoft PowerPointを使用してください。

発表時間は講演8分、質問2分です。

提出方法 データを添付ファイルとして、電子メールで、下記に送付してください。メールアドレス：takuya.sasaki@jiwate-med.ac.jp (ファイルサイズが大きすぎるとサーバーが受信できませんので、最大5MBとしてください。それ以上の場合はCD-Rで事務局に送付してください。)

提出メ切 2023年9月17日

発表当日は、念のため、データが入ったUSBメモリ等を持参して下さい。

◎本大会は「日本薬剤師研修センター認定研修」又は「日病薬病院長薬学認定研修」として認定を予定しています。

岩手薬学大会実行委員会

実行委員長 朝賀 純一 (内線4210)
事務局 佐々木拓弥 (内線4210)

〒020-3695 紫波郡矢巾町医大通2丁目1番1号 岩手医科大学薬剤部内
TEL 019-613-7111 FAX 019-907-2721

日本臨床腫瘍薬学会（JASPO）の活動紹介と がん診療病院連携研修へのご参加・ご協力をお願い

株式会社リペリコ 小笠原 信敬

「学会」と呼称される団体は、日本国内で公的に認定されているものだけでも2,000を上回る数が存在するようです。ネット検索だけでも、実に色んな学会がみつかりますね。

学会は調査研究に関する成果を発表し、その妥当性を検討論議する場であると同時に、研究発表会、講演会、学会誌などの研究成果の発表の場を提供する業務や、研究者同士の交流などの役目も果たす機関です。学会で論文などの研究成果を評価し合うことで学術分野全体を発展させ、新たな研究成果を普及させる目的があります。

私は2013年からJASPOの委員、2014年から理事を拝命し、学会の事業運営に携わる機会をいただいております。

今回はイーハートブの紙面をお借りして、JASPOの活動の一端と、令和3年度から開始しているがん診療病院連携研修についてご紹介させていただければと思います。

—JASPOのあゆみ—

JASPOは、国立がんセンター（現 国立がん研究センター）東病院でがん専門薬剤師養成研修（通称3か月研修）を修了した研修生と薬剤部員のネットワーク（GANBARS）のメンバーが中心となって2010年10月に設立された臨床腫瘍薬学研究会を前身としています。2011年3月12日に星薬科大学を会場に企画されていた研究会設立記念会が前日の東日本大震災により中止になるなど、決して順調とは言えない船出でしたが、2012年3月に法人格を有する学術団体へ移行しました。500名程度でスタートした会員数も、2023年5月末で5,693名（うち薬局薬剤師1,493名）と多くの方にご参加いただけるようになりました。

運営を担う役員・委員等の年齢層も30～40代が中心と他学会に比べ比較的若く、病院・薬局薬剤師、医薬品関連産業従事者、大学・行政機関と

緊密に連携し、総力を結集してがん患者に寄り添う薬物治療を実践できるよう諸先輩の助言もいただきながら活発な事業運営をおこなっております。

—JASPOの活動—

JASPOではがん薬物療法に関する学術研究の進歩や科学的根拠のあるがん薬物療法の開発・普及、抗がん薬による最善の治療効果の実現、副作用の軽減、重篤な健康被害の未然防止を図り、がん医療の発展や公衆衛生の向上に寄与することを目的に掲げ、活動を行っています。

メーリングリスト（JASPO ML）は学会発足時から運用されており、会員間の情報交換・共有はもちろん、成書や文献検索では解決の糸口が見つかりにくい日常業務での疑問などを投稿することで解決に至った事例もあります。一定のルールをお守りいただき活用いただければ、大変心強い味方になってくれると思います。このほか、ホームページを通じた情報提供はもちろん、LINEを活用したタイムリーな情報発信をおこなっています。

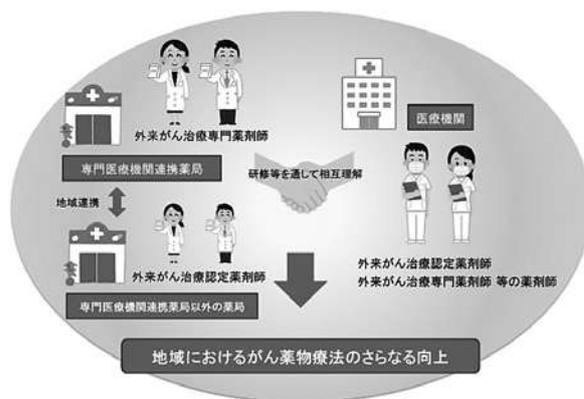


図1 外来がん治療専門薬剤師の役割

認定制度としては、外来がん治療を安全に施行するための知識・技能を習得し、地域がん医療において、患者とその家族をトータルサポートできる薬剤師の養成を目的として、外来がん治療認定

薬剤師（APACC）の認定をおこなっております。これに加え、令和3年の改正薬機法で創設された専門医療機関連携薬局（がん）に対応する資格として、APACCをベースとした外来がん治療専門薬剤師（BPACC）の認定を開始しており、2023年5月の時点で400名を超える認定者が活躍しています。（図1）

学術大会は、がん医療に従事する薬剤師が一堂に会し、情報共有を行う学びの場として年に1回開催しております。2022年3月には山口拓洋大会長（東北大学大学院医学系研究科 医学統計学教授）のもと、私も実行委員長を務めさせていただき、コロナ禍ではありましたが初めての東北開催を盛会裏に終了することができました（図2）。今年の学術大会2023は名古屋で盛大に開催され、2024は3月2日（土）から3日（日）、神戸国際展示場にて開催される予定ですので、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。



図2 JASPO2022 仙台

本会主催のセミナーについては、がん薬物療法に関する習熟度に応じたスタートアップ／ブラッシュアップ／エキスパートセミナーをご用意している他、認定取得更新者向けの Essential Seminar Neo と薬学介入と事例報告のための Web 研修会、実務スキルアップセミナー、地域医療連携セミナー、精神心理的ケア研修会など、充実した学びの機会を提供しています。

JASPOでは、病院と薬局のシームレスな連携のためのサポートにも継続して取り組んでいます。2016年に保険薬剤師と病院薬剤師のための外来抗がん薬の業務ガイダンスとして「ホップ・ステップ・ジャンプで進めるがん治療の薬薬連携」を発刊し、それをより実践的なものにするため前

述した地域医療連携セミナーを開催しております。そして地域のがん医療に関わる薬剤師の学びの機会提供のため「地域オンコロジー支援プロジェクト」を立ち上げ、講師派遣を行っています。一方、抗がん薬の処方箋を頻繁に受け付けていない薬局薬剤師が、適切に業務を遂行できるための一助として「かかりつけ薬剤師・薬局におけるがん薬物療法に関するガイダンス」を作成しました。本会ホームページで公開しておりますのでご活用ください。

日本臨床腫瘍薬学会雑誌（JJASPO）は、学会員の日常の臨床疑問や様々な業務への取り組みを研究としてまとめ、誌面で発表する場を提供するため2014年に発刊されました。近年は投稿数も徐々に増え、紙面も充実してきております。

また、臨床研究の支援についてはアンケート調査や業務改善のための調査研究から副作用対策など、幅広いエビデンスの構築を支援するために研究助成事業を継続的に行っています。今年度の公募期間は7月下旬から9月下旬を予定しておりますので、ふるってご応募ください。

そして、2022年には新たな事業として公益財団法人小林がん学術振興会の助成により、がん領域の専門性に関する認定を有する薬剤師を対象とした海外派遣を実施し、3名の研修者を米国におけるがん専門病院や教育機関での研修に送り出すことができました。本事業については2023年も実施予定であり、現在選考が進んでいるところです。

—がん診療病院連携研修—

本研修は、薬局に勤務する薬剤師を対象に、がん診療連携拠点病院等の研修病院で医師や看護師とともにがん患者に向き合うことで、がんに関する高度な知識や技能を習得してもらうとともに、薬局薬剤師が医療チームの一員としての役割を果たすために必要な病院との連携についての理解を深めていただくことにあります（図3）。また、本研修を修了することにより、前述したBPACCの認定要件における、薬局が病院と連携するために必要な実地の業務に関する一定水準以上の知識および経験を有することになります。

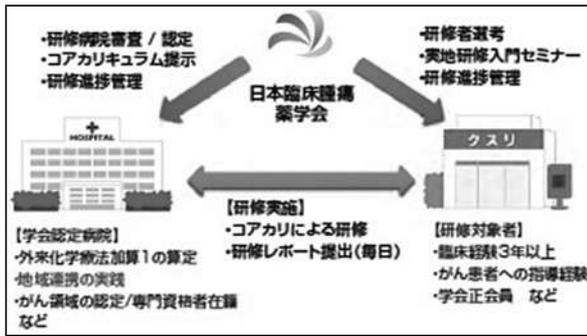


図3 がん診療病院連携研修の概要

具体的には研修病院の就業時間1日を1単位とし、30単位を1年以内を取得していただきます。週に0.5単位以上を取得いただければ、連日である必要はありませんので、就業しながらの受講にも対応しております。2023年度の研修は現在第I期が随時開始されており、第II期は2023年11月1日(水)以降開始の予定で2023年8月18日(金)から募集を開始する予定です。研修に対するモチベーションの維持や職場の理解・サポートなど、超えるべきハードルは低くはないと思いますが、間違いなく実りある研修になると思います。手を携えてがん患者さんをしっかりサポートしていくため、研修参加のご検討をお願いいたします。

また、研修施設は2023年2月現在で186施設と徐々に増えてきておりますが、地域間格差があり、岩手でも非常に少ない状況です。この点につきましては、研修病院の募集が2023年7月18日(火)～8月4日(金)でおこなわれます。地域がん診療拠点病院およびがん診療の実績のある医療機関の皆さまからの申請をお待ち申し上げます。

—JASPOの課題と今後の取り組み—

この10年ほどで、がん医療に積極的に関わる薬剤師を後押しするような診療報酬上の評価や制度創設がなされてきていると感じます。JASPOも創立から10年ちょっとのまだまだ若い学会ですが、熱い想いを持つ会員の皆さまがたと行動力のある役員・委員のメンバーのおかげで様々な事業を展開し、がん医療の発展に一定の成果を上げてきたと自負しております。2017年からは会員に対して定期的にアンケート調査を実施し、忌憚のないご意見をいただきながら、事業運営に活用

させていただいております。

一方で、課題もあります。

近年では遺伝子レベルの情報が急速に臨床の現場に活用されてきており、薬物療法においては個別化医療が進んでいます。このようながんゲノム医療に対応する薬剤師の育成は必要不可欠といえますが、関心が多いとは言い難い状況です。そこで本会ではがんゲノム医療ワーキンググループ(WG)を学会内に設置し、当該WGにおいてまずはがんゲノム医療に携わる薬剤師を対象とした教育資材の開発を関連学会・団体の協力をいただきながら進めてまいります。

また、専門認定薬剤師取得後のサポートも課題と考えています。特にBPACCの認定者は他団体のがん専門・認定薬剤師と比べて薬局薬剤師の割合が高く、認定者同士の横のつながりが充実しているとは言えません。意見交換、情報共有、情報発信等を活発に行える場を提供していくことで、問題意識を共有し、さらに活発に活動いただけるよう支援していきます。

さらに、がん患者さんや社会に対するサポート・啓発活動についてもより一層の工夫と努力が必要と考えます。本会ホームページでも閲覧することができる「薬剤師とがん患者の絆集 ～薬剤師に対するがん患者の想いをここに～」は、がん患者さんが薬剤師と関わった際に思い出に残ったエピソードをまとめさせていただいたものですが、薬剤師を信頼してくださっていることを感じさせる肯定的なご意見だけでなく、役割を果たせていなかったり、存在を認識されていなかったりするようなご意見もいただいております。この点については、より多くの薬剤師の皆さまに仲間として加わっていただき、学びや議論を深め、薬剤師の認知度や信頼度がさらに高まるような活動につながっていただければと考えております。

末筆ではございますが、今後ともJASPOの活動へのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

第75期一般社団法人岩手県薬剤師会定時総会開催

日 時：令和5年6月18日（日）午後1時～ 場 所：建設研修センター

司会；村井利昭常務



(村井常務)

1. 開会のことば

畑澤昌美副会長から開会が宣言された。



(畑澤副会長)

2. 薬剤師綱領唱和

及川憲太郎理事の先導により、薬剤師綱領を唱和。



(及川理事)

3. 議事運営委員長日程説明

横澤臣紀議事運営委員長より、議事日程が説明された。



(横澤委員長)

4. 会長演述

(別掲)

5. 表彰

(第55回岩手県薬剤師会賞)

学術奨励賞	於本 崇志 殿
学術賞	鈴木 弘文 殿
奨励賞	東 透 殿
	渡邊 幸弘 殿
功労賞	平石 淳子 殿
	岩坂 一士 殿

(令和5年度日本薬剤師会有功賞)

菅野 克忠 殿
吉田 淑子 殿
後藤 博 殿

(令和4年度東北学校薬剤師会連合会表彰)

小笠原慈夫 殿
新淵 宏 殿
小保内みつゑ 殿

受賞者を代表して功労賞を受賞した岩坂一士先生から謝辞が述べられた。



(岩坂一士先生)

6. 来賓祝辞

岩手県企画理事兼保健福祉部長 野原勝様の代理として、健康国保課総括課長 前川貴美子様より、ご祝辞をいただいた。



(岩手県企画理事兼保健福祉部長 野原勝様代理 健康国保課総括課長 前川貴美子様)

7. 仮議長選出

定款の規定により正副議長を選出するまでの間、横澤臣紀議事運営委員長が議事を進行することが提案され、承認された。

8. 出席代議員数の確認

横澤仮議長の求めにより、事務局から代議員定数 86 名のうち、出席者 43 名、書面による議決権行使者 26 名、有効な委任状が 7 通あることが報告され、横澤仮議長は本会定款第 20 条により本日の総会が成立していることを宣言した。

9. 正副議長の選出

横澤仮議長は、本会総会議長及び副議長選出規程第 7 条第 1 項の規定による議長候補者は、気仙薬剤師会の菅野和規代議員、副議長候補者は盛岡薬剤師会の高橋弘二代議員であることを報告した

後、議長及び副議長選出規程第 9 条に基づき投票を省略し挙手により賛否を問うことをもって選出することを提案し、承認された。

横澤仮議長は、議長に菅野和規代議員、副議長に高橋弘二代議員を選出することについて挙手によって賛否を問うたところ、賛成多数であった。

これにより、横澤仮議長は、議長に気仙薬剤師会の菅野和規代議員、副議長に盛岡薬剤師会の高橋弘二代議員が選出されたことを宣言した。



(左 菅野議長 右 高橋副議長)

10. 議事録署名人指名

菅野議長は、議事に先立ち、議事録署名人として 28 番の畠山和也代議員及び 83 番の岩坂一士代議員を指名することを宣言し、代議員に対してこれの賛否を問うたが、特段の質疑はなく議長の指名どおりに決定された。

11. 議事

報告第 1 号：岩手県薬剤師会会務並びに事業報告
金澤貴子副会長から、総会議案書により会務並びに事業実績が報告された。



(金澤副会長)

30 番 盛岡 東透代議員の質問

「総会のあり方について、事業案の説明や事業報告（予算や決算を含む）や質問については、直接担当する役員や委員会委員長や担当者がすべきと思いますがいかがでしょうか？」



（東代議員）

熊谷明知専務理事の回答

「ご質問ありがとうございます。議案書をご覧くださいとお分りのように、当会の事業は多岐にわたります。

総会の限られた時間の中で、効率よく議論できるように、議案書を事前にお送りして、お目通しいただいたうえで総会に出席いただくことを想定し、運営しています。

そのうえで、総会当日は、会務や事業については総務担当役員が概要説明を行っていますし、会計に関することについては会計担当役員が担当することとしています。

そして、質問への回答については、原則として、担当する部門の役員が対応することとしています。

というわけで、基本的には、代議員がおっしゃっている形で進めていると考えています。

議案書について、これまでの要領を踏襲する形で、作成してきましたが、代議員のご意見を踏まえて、委員会名の後に、担当する委員長や部会長の名前を記載することを検討していきたいと思えます。」

60 番 奥州 三浦清明代議員の質問

「使用済みの注射針回収事業について、使用済みの注射針の回収を行うことを推進することは大いに賛同するところですが、積極的に行えば行うほど回収量が増加し、廃棄に係る費用負担が大き

くなってきます。

そこで、行政と連携し、回収事業に参加する薬局に廃棄費用の補助する事業を創設することができないでしょうか。」



（三浦代議員）

畑澤副会長の回答

「ご質問ありがとうございます。使用済みの注射針回収事業は自治体ごとの取り組みであり、各自治体に参加薬局の名簿を提出しています。所属する自治体にご相談いただくことになる。」

60 番 奥州 三浦代議員の質問

「地域薬剤師会でそれぞれ対応して欲しいということでしょうか？地域薬剤師会にとって、自治体との交渉はハードルが高い。また、注射針のほか、残薬の廃棄も負担が大きく、県薬でサポートしていただきたい。」

畑澤副会長の回答

「廃棄物については自治体ごとに制約があり、また、グループ薬局間でも廃棄物の移動はできない。廃棄物業者との交渉が肝要であり、ご相談あれば、県薬としてサポートしていきたい。」

60 番 奥州 三浦代議員の質問

「カード支払いにおける手数料について、キャッシュレス化の増加と共に、薬局における手数料が負担になってきております。薬剤師会として団体交渉による手数料の引き下げを検討されていますでしょうか。」

佐藤副会長の回答

「ご質問ありがとうございます。カード支払手数料引き下げについて、日薬がクレジットカード

会社との団体交渉、国への要望、政策提言等を実施したが、改善が図られていない。県薬としては、日薬や他県の情報収集に努めている状況です。薬局は小売業扱いのため、カード支払手数料の一例を挙げると、病院 1.5% に対して薬局 3% と格差があると感じています。また、薬局ごとに個別に決済業者との交渉で改善が図られた事例や、決済機器の無償提供の活用により手数料分を補完している事例もあるようです。」



(佐藤副会長)

60 番 奥州 三浦代議員の質問

「医療施設等物価高騰緊急対策支援金について、昨年と比較し半減されております。他県と比較してもかなり低額であり増額を要望致します。

また、支援金決定プロセスについて教えていただきたいと思っております。」

熊谷専務理事の回答

「ご質問ありがとうございます。社会福祉施設及び医療施設等物価高騰対策支援金については、県が、今年の1月末に、「新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中での物価高騰による社会福祉施設及び医療施設等の負担の軽減を図り、適切で質の高いサービスの安定的な提供を維持するために制定し、薬局については1事業所当たり3万円を支給するとされました。

さらに、5月末には、1事業所当たり1万5千円を支給するとされたものです。

この支援金については、日本薬剤師会等が厚生労働省に対して、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した薬局への支援を要望したことを受けて、厚生労働省から都道府県に検討を呼びかけ、当会では、8月上旬に県の薬務担当に、岩手県での活用について、照会した

ところ、その時点では本県については予定はなし、ということでしたので、口頭で要望しました。その後、9月末に県から、薬局の実態を知りたいという依頼があり、各地域の会長さんをお願いして、電気、ガス、灯油、ガソリンの使用料及び使用料金について、調査し、県に報告しました。

その後、二度ほど、薬務担当には、「どうなったか」たずねましたが、その都度、「検討中」と答えるのみでした。そして、1月末に公表されるタイミングで、薬務担当からメールで知らされました。2回目に関しても、5月末に公表されるタイミングで、メールで知らされた次第です。というわけで、プロセスについては承知しておりません。

また、要望ということでは、6月3日に開催された自由民主党岩手県支部連合会との政策懇談会の場で、コロナ禍の薬剤師・薬局の活動を紹介するとともに、5類移行で、さまざまな規制が緩和されるということは、感染リスクが増大することにつながることから、薬局や医療機関では、できる限りの感染対策を行って、日々緊張感を維持して業務を行わなければならないことをアピールしたうえで、「薬局においては、水道光熱費にとどまらず、分包紙や薬袋、情報提供書等に用いる用紙といった調剤における消耗品の価格も高騰しているにもかかわらず、これらを価格転嫁することはできないため、この状況の長期化や更なる価格高騰による薬局経営への影響が大いに危惧されることから、物価高騰対策支援金の増額及び継続的な支給」を訴えてきました。

要望については、今後も様々な場面で継続していきたいと考えています。」



(熊谷専務理事)

60 番 奥州 三浦代議員の質問

「会営薬局の現状と今後の事業展開に関して、コロナ禍において、薬局にはPCR等無料検査や経口治療薬の供給が求められたわけですが、会営薬局としての活動が確認できませんでしたので、活動内容について教えてください。」

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を機に、薬局に求められる役割が広がったと思いますが、現在の取り組み、今後の事業展開について教えてください。」

畑澤会長の回答

「ご質問ありがとうございます。PCR等無料検査や経口治療薬供給については、検討したものの薬局の構造上の問題から、コロナ感染リスクをとってまでやりませんでした。」

今後の事業展開については、土地賃貸契約を5年更新したことから、この間は現地で営業継続の予定ですが、内丸メディカルセンターの移転動向を注視しながらとなります。

また、会営薬局の意義については、地域包括システムの中で地域連携薬局へシフトしていかねばならないと考えております。」

60 番 奥州 三浦代議員の意見

「健康サポート薬局や地域連携薬局など、県のトップとして推進していただきたい。」

7 番 盛岡 大橋正和代議員の質問

「県薬HPに『新型コロナウイルス抗原定性抗原検査キットの取扱薬局』が掲載されているが、今後も継続するのでしょうか。」



(大橋代議員)

熊谷専務理事の回答

「ご質問ありがとうございます。昨年、新型コロナウイルス感染症の感染が全国的に進んだ際、国民が広く自己検査ができる環境を整え、周知したいということで、厚生労働省から、『取扱薬局のリストを作成し、都道府県薬剤師会のホームページへの公表』するよう要請があったことを受け、会員薬局を対象として調査し、その結果を取りまとめ、HPに掲載するとともに、日薬を通じて、国に報告しました。その後、インフルエンザとの同時流行の懸念もあり、11月に再度調査を行い、その結果をHPに掲載しています。」

今後も継続してHPに掲載するかということについては、令和5年4月の調剤報酬改訂において、地域支援体制加算の連携強化加算に要件として、検査キットの取扱いが示されたことから、当面継続することになるかと思われます。

つきましては、リストへの追加や掲載内容の修正がございましたら、県薬事務局にご連絡いただきますようお願い申し上げます。」

議案第1号 令和4年度決算の承認について

佐藤副会長から総会議案書により説明がなされた。

これらの決算報告に対し、佐藤昌作監事から、令和5年5月23日に監査を実施し、すべて適正に処理されていたことが報告された。

菅野議長が質疑を求めた。



(佐藤監事)

30 番 盛岡 東代議員の質問

「会営内丸薬局の保険薬局会費は、35,000円とということでしょうか。」

佐藤裕司副会長の回答

「ご質問ありがとうございます。会営内丸薬局の保険薬局会費は、35,000円で会計上は内部取引として処理しております。」

30番 盛岡 東代議員の質問

「会営内丸薬局の業務委託収入2,400,000円とは何でしょうか。」

畑澤会長の回答

「2,400,000円は会員薬局への小分けに対する県薬からの業務委託収入です。」

30番 盛岡 東代議員の質問

「会営内丸薬局の小分け分はどのくらいあるのでしょうか。」

畑澤会長の回答

「手元に資料がないのですが、後発医薬品の影響もあり、当初からは減少しています。県全体というよりも盛岡地区への貢献度の方が高いといえます。」

30番 盛岡 東代議員の質問

「当日資料の流動比率、自己資本比率、固定長期適合率の比較についてですが、一般の会社でも使用される安全性を計る財務指標ですよ。」

佐藤副会長の回答

「はいそうです。これは、検査センター分離後の財務の安全性を示す資料です。」

他に意見・質問が無かったので議長が議案1号について挙手で承認を求めたところ承認者多数であった。

これにより、議長は議案1号が承認可決されたことを宣言した。

議案第2号 令和4年度決算剰余金処分承認について

佐藤副会長から、剰余金処分案について、総会議案書によりすべてを次期に繰り越すことが提案された。

菅野議長から質疑が求められたが、特段の質疑は出されなかったため、議長が議案2号について挙手で承認を求めたところ承認者多数であった。

これにより、議長は議案2号が承認可決されたことを宣言した。

議案第3号 理事の選任について

金澤副会長から、総会議案書により、理事1名を選任することが提案された。

菅野議長は、理事候補者の勝馬田康昭氏を選任することについて挙手によって賛否を問うたところ、賛成多数であった。

これにより、議長は勝馬田康昭氏が理事に選任されたことを宣言した。

議長は以上で本日の議事がすべて終了したことを14時40分に宣言し、議長と副議長は降壇した。

12. 閉会のことば

八巻副会長から第75期定時総会の閉会が宣言された。



(八巻副会長)



(会場 建設研修センター)

第75期定時総会 会長演述



(畑澤会長)

本日はお休みのところ、代議員の皆様には、県内各地からご参集いただきまして誠にありがとうございました。また、日頃より岩手県薬剤師会の事業にご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。本日の総会にはお忙しい中、ご来賓といたしまして、岩手県保健福祉部健康国保課総括課長の前川貴美子様にご臨席を賜っております。後ほどご祝辞を賜りますが会員を代表しまして厚く御礼申し上げます。

さて、3年続いたコロナによる生活制限も、今年3月にはマスクの着用が個人の判断に任せられることとなり、さらに5月からはコロナ感染症の分類も2類から5類に引き下げられました。そのような状況の変化に伴い、全国的な会議などもこれまでのウェブ形式から対面形式に移行するようになり、今年度は地域薬剤師会の総会もほとんどがリアルで開催されました。お招きいただいた総会では久しぶりに地域薬剤師会の方々と直接お話しすることが出来、社会全体がコロナ前の姿に戻ろうとしている姿を肌で感じる事が出来ました。

また、研修会においても薬剤師研修センターの研修単位の取得方法がPECSによるQRコードの読み取り方式に変わりました。本会の研修会につきましても様々なご意見をいただいておりますが、これからは「ウェブ形式による利便性」と「対面形式による重要性」を考えながら、それぞれの研修内容により研修方式を使い分けて実施して参りたいと考えています。

薬局におきましては、今年4月からオンライン資格確認が義務化されました。また電子処方箋の運用も1月から開始されており、現在、岩手県における電子処方箋に関する業務を行うための薬剤

師確認証、いわゆるHPKIカードの発行枚数は400枚を超えています。

本会ではこのカードの交付に当たり各地域薬剤師会の負担軽減のため、これまで県薬事務局で本人確認を行っていましたが、このたび二戸、久慈、一関、気仙の4か所の地域薬剤師会が交付に関する事務作業を引き受けていただきました。

電子処方箋については対応が難しいとの声もあるようですが、その手順は思いのほかシンプルで、薬局では患者が持参する「電子処方箋引き換え番号」あるいは「患者のマイナンバーカード」のどちらかを使用してクラウド上にある電子処方箋を取り出して調剤し、調剤後は自分のHPKIカードを使用して電子処方箋を含む全ての処方箋により調剤した内容をクラウド上にアップロードするといった流れになります。

詳しい内容は厚生労働省のHPに動画が掲載されていますし、今月12日と14日にはさらに詳しく解説した動画が医療機関等向けポータルサイトから各薬局にメール配信されていますので是非ご覧ください。

話は変わりますが、日本薬剤師連盟では次期参議院議員選挙統一候補者として本田あきこ現参議院議員を決定しています。本田議員は皆様ご存じとは思いますが、現在厚生労働政務官、内閣府政務官として厚生労働委員会などで与野党議員からの質問に対する答弁を行うなど大活躍をしておられますので、前回の選挙のように各地を回って挨拶をする時間は相当限られてくると考えられます。皆様方には本田議員の現状をご理解いただくとともに、参議院における薬剤師議員二人体制を堅持するため、本田あきこ議員に引き続き力強いご支援を賜りますよう心からお願いを申し上げます。

本日の総会では、令和4年度事業報告と決算の承認、また欠員となっている理事の選出が主な議案となっています。皆様方にはどうぞ慎重なご審議をよろしくお願いを申し上げます。

また、本日第55回岩手県薬剤師会賞と令和5年度日本薬剤師会有功賞および、令和4年度東北学校薬剤師連合会賞を受賞されます先生方には、これまでのご努力とご貢献に対しあらためて敬意を表するとともに心よりお祝いを申し上げます。今後も益々ご健勝で活躍されることを祈念申し上げます。会長演述といたします。

正味財産増減計算書

2022年04月01日から2023年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
受取会費	35,573,000	36,459,500	▲886,500
過年度受取会費	463,000	296,000	167,000
保険薬局会員会費	17,500,000	17,485,000	15,000
過年度保険薬局会費	0	155,000	▲155,000
賛助受取会費	3,231,000	3,190,000	41,000
受取会費計	56,767,000	57,585,500	▲818,500
受取負担金			
受取負担金	3,979,500	4,002,600	▲23,100
受取負担金計	3,979,500	4,002,600	▲23,100
事業収益			
手数料収益	52,722,338	275,940,556	▲223,218,218
手数料収益値引	5,000	0	5,000
調剤料収益	242,913,822	237,944,721	4,969,101
小売収益	4,092,415	4,046,921	45,494
用紙等売却収益	2,722,942	2,558,005	164,937
損保代理店手数料収益	103,029	0	103,029
医薬品試験契約料収益	221,821	4,005,028	▲3,783,207
事業収益計	302,771,367	524,495,231	▲221,723,864
受取委託費等			
委託契約収益	848,376	943,851	▲95,475
県学薬事務委託収益	186,158	181,818	4,340
業務委託収入	0	0	0
受取委託費等計	1,034,534	1,125,669	▲91,135
補助金収入			
補助金収入	2,613,081	1,460,662	1,152,419
補助金収入計	2,613,081	1,460,662	1,152,419
雑収益			
預金利息	3,485	3,806	▲321
雑収益	20,498,192	13,950,385	6,547,807
消費税差額収益	1,377,920	8,086,926	▲6,709,006
協賛金収益	879,087	620,000	259,087
受講料収益	1,951,762	2,403,585	▲451,823
雑収益計	24,710,446	25,064,702	▲354,256
他会計からの繰入金収入			
他会計からの繰入金収入	0	0	0
他会計からの繰入金収入計	0	0	0
経常収益計	391,875,928	613,734,364	▲221,858,436
(2) 経常費用			
事業費			
仕入高	183,425,130	200,308,347	▲16,883,217
諸給与	90,365,905	186,151,996	▲95,786,091
退職給付費用	1,326,157	4,910,222	▲3,584,065
法定福利費	14,382,443	28,200,628	▲13,818,185
福利厚生費	2,827,833	6,218,852	▲3,391,019
宣伝広告費	834,091	1,470,900	▲636,809
消耗什器備品	3,610,222	21,922,599	▲18,312,377
事務消耗品費	1,854,945	4,570,947	▲2,716,002
保険料	1,182,100	2,363,350	▲1,181,250
賃借料	6,184,691	9,954,892	▲3,770,201
旅費交通費	3,988,885	8,444,838	▲4,455,953
通信運搬費	5,211,043	8,256,644	▲3,045,601
公租公課	23,293,349	23,056,664	236,685
水道光熱費	4,328,584	11,491,328	▲7,162,744
教育研究費	492,228	2,103,770	▲1,611,542

正味財産増減計算書

2022年04月01日から2023年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
印刷製本費	6,405,355	3,993,050	2,412,305
修繕費	3,222,491	12,886,477	▲9,663,986
会議費	939,844	950,774	▲10,930
総会費	821,271	649,729	171,542
図書費	638,309	1,887,446	▲1,249,137
諸会費	399,000	1,032,000	▲633,000
委託費	846,725	1,481,215	▲634,490
建物管理費	860,374	2,409,445	▲1,549,071
支払手数料	3,178,843	5,335,195	▲2,156,352
雑費	754,657	2,299,749	▲1,545,092
支払利息	140,715	709,132	▲568,417
財団化関係費(事)	412,974	0	412,974
交際費	40,911	205,650	▲164,739
減価償却費	9,502,769	34,242,099	▲24,739,330
雑損失	5,295,295	16,161,691	▲10,866,396
支払補助金	970,000	970,000	0
諸謝金	1,456,747	1,460,993	▲4,246
支払負担金	110,000	110,000	0
事業費計	379,303,886	606,210,622	▲226,906,736
管理費			
役員報酬	3,090,000	3,020,000	70,000
諸給与	8,566,728	9,885,983	▲1,319,255
退職給付費用	418,574	543,748	▲125,174
法定福利費	1,578,268	1,578,006	262
福利厚生費	322,758	297,975	24,783
宣伝広告費	100,000	120,000	▲20,000
消耗什器備品	2,795	13,018	▲10,223
事務消耗品費	89,564	336,694	▲247,130
保険料	374,600	269,340	105,260
賃借料	416,328	381,968	34,360
旅費交通費	421,839	386,312	35,527
通信運搬費	638,699	558,833	79,866
公租公課	2,682,763	6,815,424	▲4,132,661
水道光熱費	337,764	361,487	▲23,723
教育研究費	84,546	21,364	63,182
印刷製本費	1,233,966	188,832	1,045,134
修繕費	180,048	184,348	▲4,300
会議費	656,276	718,749	▲62,473
総会費	377,503	298,364	79,139
図書費	8,483	50,128	▲41,645
諸会費	347,000	388,000	▲41,000
委託費	5,817,114	3,061,307	2,755,807
慶弔費	185,976	5,000	180,976
負担金	500,000	0	500,000
建物管理費	172,346	212,215	▲39,869
支払手数料	473,697	499,613	▲25,916
雑費	667,997	673,914	▲5,917
交際費	52,473	27,682	24,791
減価償却費	2,135,808	2,306,534	▲170,726
他会計への繰入金支出	0	49,315,728	▲49,315,728
管理費計	31,933,913	82,520,566	▲50,586,653
経常費用計	411,237,799	688,731,188	▲277,493,389
評価損益等調整前当期経常増減額	▲19,361,871	▲74,996,824	55,634,953
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	▲19,361,871	▲74,996,824	55,634,953
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産評価益			

正味財産増減計算書

2022年04月01日から2023年03月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
固定資産評価益	35,530,762	0	35,530,762
固定資産評価益計	35,530,762	0	35,530,762
110周年記念事業費引当金取崩			
110周年記念事業費引当金取崩益	10,000,000	0	10,000,000
110周年記念事業費雑収入	1,209,091	0	1,209,091
110周年記念事業費引当金取崩計	11,209,091	0	11,209,091
経常外収益計	46,739,853	0	46,739,853
(2) 経常外費用			
固定資産除却損			
固定資産除却損	0	145,256	▲145,256
固定資産除却損計	0	145,256	▲145,256
110周年記念事業費繰入			
110周年記念事業費	7,772,711	0	7,772,711
110周年記念事業費繰入計	7,772,711	0	7,772,711
財団法人へ寄附			
財団法人へ寄附	351,235,662	0	351,235,662
財団法人へ寄附計	351,235,662	0	351,235,662
経常外費用計	359,008,373	145,256	358,863,117
当期経常外増減額	▲312,268,520	▲145,256	▲312,123,264
税引前当期一般正味財産増減額	▲331,630,391	▲75,142,080	▲256,488,311
当期一般正味財産増減額	▲331,630,391	▲75,142,080	▲256,488,311
一般正味財産期首残高	740,305,633	766,131,985	▲25,826,352
一般正味財産期末残高	408,675,242	690,989,905	▲282,314,663
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	408,675,242	690,989,905	▲282,314,663

貸借対照表

2023年03月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	1,408,650	1,121,876	286,774
普通預金	178,195,135	232,768,333	▲54,573,198
岩銀普通(会営調剤薬局分)	28,505,053	28,504,811	242
岩手県薬剤師会 会賞副賞積立金	821,168	919,077	▲97,909
振替貯金	26,074,318	27,702,973	▲1,628,655
定期性預金	115,400,000	115,400,000	0
薬局復興義援金預金 北銀 7018769	706	706	0
現金預金合計	350,405,030	406,417,776	▲56,012,746
(2) その他流動資産			
手数料未収金	0	65,325,102	▲65,325,102
調剤未収金	36,519,580	35,706,474	813,106
未収金	11,951,443	3,376,471	8,574,972
売掛金	219,321	329,945	▲110,624
短期貸付金	1,876,690	0	1,876,690
消費税仮払金	0	0	0
貯蔵品	16,257,575	17,993,093	▲1,735,518
その他流動資産合計	66,824,609	122,731,085	▲55,906,476
流動資産合計	417,229,639	529,148,861	▲111,919,222
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
非常時災害積立資産(岩銀007-2133268)	6,609,249	6,609,193	56
特定資産合計	6,609,249	6,609,193	56
(2) その他固定資産			
土地	64,000,000	179,095,238	▲115,095,238
建物	44,474,886	149,358,769	▲104,883,883
建物付属	4,477,355	34,861,615	▲30,384,260
構築物	0	3	▲3
機械装置	0	55,653,286	▲55,653,286
什器備品	148,021	6,199,491	▲6,051,470
ソフトウェア	0	1,626,542	▲1,626,542
保証金	24,000	24,000	0
薬剤師会館(公益)	0	0	0
その他固定資産合計	113,124,262	426,818,944	▲313,694,682
固定資産合計	119,733,511	433,428,137	▲313,694,626
資産合計	536,963,150	962,576,998	▲425,613,848
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	30,664,739	29,387,794	1,276,945
未払金	58,927,784	7,585,617	51,342,167
仮受金	570,360	954,748	▲384,388
預り金	379,206	1,376,031	▲996,825
未払消費税	0	4,461,100	▲4,461,100
未払法人税等	84,500	122,000	▲37,500
110周年記念事業費引当金	0	10,000,000	▲10,000,000
流動負債合計	90,626,589	53,887,290	36,739,299
2. 固定負債			
長期借入金	0	29,904,000	▲29,904,000
退職給付引当金	37,661,319	85,760,402	▲48,099,083
薬剤師会館(収益)	0	0	0
長期未払金	0	52,719,673	▲52,719,673
固定負債合計	37,661,319	168,384,075	▲130,722,756
負債合計	128,287,908	222,271,365	▲93,983,457
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	408,675,242	740,305,633	▲331,630,391
	(6,609,249)	(6,609,193)	(56)
正味財産合計	408,675,242	740,305,633	▲331,630,391
負債及び正味財産合計	536,963,150	962,576,998	▲425,613,848



会務報告



月	日	曜	行事・用務等	場 所	参加者
6	1	木	岩手県総合防災訓練第3回参加機関打合せ	ビックルーフ滝沢	
	3	土	地域包括ケア推進に関する地域薬剤師会担当者会議	岩手県薬剤師会館	
			自民党岩手県支部連合会政策懇談会	メトロポリタン盛岡本館	会長ほか
	6	火	実務実習受入対策委員会	岩手県薬剤師会館	
	7	水	岩手医科大学薬学部第4学年「臨床薬学2」	岩手医科大学矢巾キャンパス	熊谷
	10	土	スポフェスHANAMAKI アンチ・ドーピングに関するブース出店	富士大学	
	11	日	健康サポートのための薬剤師の対応研修会【研修会B】	岩手県薬剤師会館	
	13	火	第1回臨床研究倫理審査委員会	岩手県薬剤師会館	
	14	水	岩手医科大学薬学部第4学年「臨床薬学2」	岩手医科大学矢巾キャンパス	熊谷
			一関薬剤師会総会	ベリーノホテル一関	
	15	木	第2回常務理事会	岩手県薬剤師会館	
	17	土	岩手県介護支援専門員協会定時総会・定例研修会	ふれあいランド岩手	熊谷
	18	日	第75期定時総会	建設研修センター	
			谷藤市長を支援する会	盛岡グランドホテル	会長
	19	月	岩手県感染症対策医療体制検討部会	県庁	熊谷
	20	火	D X対策会議	岩手県薬剤師会館	
	23	金	藤井基之氏旭日重光賞受賞祝賀会	東京会館	会長、村井
	24	土	日薬 第102回定時総会（～25日）	ホテルイースト21	会長、金澤、熊谷
	27	火	日薬「地域薬学ケア専門薬剤師制度」における連携研修マッチングに係る全国説明会	(W e b)	八巻、押切ほか
29	木	第1回都道府県薬剤師連盟会長会	(W e b)	会長	
7	1	土	非常時・災害対策に関する地域地域薬剤師会担当者会議	岩手県薬剤師会館	
	6	木	岩手県総合防災訓練第4回参加機関打合せ	ビックルーフ滝沢	熊谷、大橋
	8	土	白石恵一氏叙勲受章祝賀会	マリアージュ	会長
			米内紘正県政報告会	ニューウイング	村井
	9	日	健康サポートのための薬剤師の対応研修会【研修会A】	岩手県薬剤師会館	
	13	木	第3回常務理事会	岩手県薬剤師会館	
	15	土	箱崎守男氏県勢功労者表彰受章をお祝いする会	ニューウイング	会長
			高橋こうすけ後援会事務所開き	浅沼ビル	会長
	18	火	編集委員会	岩手県薬剤師会館	
	25	火	岩手県保険者協議会 第1回企画調査部会及び保健活動部会	(W e b)	藤原
	26	水	第2回都道府県会長協議会	日本薬剤師会	会長
	27	木	献血推進協力団体等に対する厚労大臣表彰等伝達式	エスポワール	会長
	28	金	本田あきこ紹介者・支援者名簿収集説明会	(W e b)	会長、村井ほか
	29	土	岩手県総合防災訓練	滝沢市他	
非常時・災害対策に関する研修会			岩手県薬剤師会館		
30	日	認定実務実習指導薬剤師養成・更新講習会	岩手県薬剤師会館		
31	月	岩手県薬物乱用対策推進本部会議	岩手県水産会館	会長	



受賞おめでとうございます



第55回岩手県薬剤師会賞

表彰式・令和5年6月18日（建設研修センター）



学術奨励賞
盛岡薬剤師会
於本 崇志 先生



学術賞
盛岡薬剤師会
鈴木 弘文 先生



奨励賞
盛岡薬剤師会
東 透 先生



奨励賞
二戸薬剤師会
渡邊 幸弘 先生



功労賞
一関薬剤師会
平石 淳子 先生



功労賞
二戸薬剤師会
岩坂 一士 先生

令和5年度日本薬剤師会有功賞

伝達式・令和5年6月18日（建設研修センター）



盛岡薬剤師会
菅野 克忠 先生



盛岡薬剤師会
吉田 淑子 先生



奥州薬剤師会
後藤 博 先生

令和4年度東北学校薬剤師会連合会表彰

伝達式・令和5年6月18日（建設研修センター）



一関薬剤師会
小笠原慈夫 先生



久慈薬剤師会
新淵 宏 先生



二戸薬剤師会
小保内みつゑ 先生



理事会報告



第2回常務理事会 令和5年6月15日（19:00～20：25） 岩手県薬剤師会館

- | | |
|------|--|
| 報告事項 | 1 会務報告と今後の予定について
2 令和5年度第1回都道府県会長協議会について
3 令和5年度第1回東北6県会長・日薬代議員合同会議について
4 会計監査における監事及び会計事務所からの指摘事項について
5 地域包括ケア推進に関する地域薬剤師会担当者会議について
6 実務実習受入対策委員会から
7 その他 |
|------|--|

- | | |
|------|---|
| 協議事項 | 1 県薬職員の夏季賞与について
2 第75期定時総会について
3 令和5年度東北薬剤師会連合会薬事衛生功労者等の推薦について
4 第74回東北薬剤師会連合大会について
5 その他 |
|------|---|

第3回常務理事会 令和5年7月13日（19:00～20：00） 岩手県薬剤師会館

- | | |
|------|--|
| 報告事項 | 1 会務報告と今後の予定について
2 第75期定時総会について
3 第102回日本薬剤師会定時総会について
4 令和5年度 非常時・災害対策に関する地域担当者会議について
5 DX対策について
6 研修会開催支援業務の選定結果について
7 地域薬剤師会の活動に関する調査について
8 第40回岩手薬学大会 開催のお知らせ及び一般演題募集について
9 その他 |
|------|--|

- | | |
|------|--|
| 協議事項 | 1 常務理事の選定について
2 第74回東北薬剤師会連合大会について
3 緊急避妊薬販売に係るモデル的調査研究について
4 その他 |
|------|--|



委員会の動き



地域包括ケア推進委員会から

令和5年度 地域包括ケア推進に関する地域薬剤師会担当者会議を開催しました！

委員長 中田 義仁

当会では、在宅医療の推進を目的とし、平成23年度から、「在宅医療に関する地域薬剤師会担当者会議」を開催し、各地域の活動や課題を共有するとともに、抽出された課題に対して県薬（在宅医療推進委員会）として取り組んできました。

この担当者会議を毎年継続して開催してきたこともあり、県内薬局の訪問薬剤管理指導業務の実績は、令和3年度では、45%を超えるまでになり（調査を始めた平成23年度は5.6%でした）、また、多職種による連携も進んできたと実感しています。

訪問薬剤管理業務を保険請求している薬局の割合
(訪問薬剤管理業務を保険請求している薬局数/地域毎の会員薬局数×100)

令和3年度		年次推移(全県)	
地域薬剤師会	割合	年度	割合
盛岡	45.9%	平成23年度	5.6%
花巻市	45.0%	24年度	7.5%
北上	51.2%	25年度	11.0%
奥州	52.2%	26年度	14.0%
一関	44.0%	27年度	19.1%
気仙	40.0%	28年度	26.9%
釜石	52.4%	29年度	34.2%
宮古	36.0%	30年度	37.3%
久慈	23.1%	令和元年度	39.4%
二戸	50.0%	2年度	41.6%
全県	45.7%	3年度	45.7%

近年では、在宅医療の推進に留まらず、薬業連携の推進や地域包括ケアシステムの中での薬局の役割が求められるようになったことから、当会では、令和4年度から、「地域包括ケア推進」を掲げ、担当者会議も、今年度から、「地域包括ケア推進に関する地域担当者会議」に名称を変えて、令和5年6月3日（土）に、地域担当者と当委員会委員のほか、事業運営において、密接な関係にある、病院・診療所勤務薬剤師部会長と薬局ビジョン推進委員長に出席いただき開催しました。

- 地域薬剤師会 地域包括ケア担当者
(在宅医療・地域連携)

地域	担当者	担当者勤務先
盛岡	川崎卓	さんぺい薬局
花巻	神田勇人	花北薬局
北上	伊藤貴文	ファースト調剤薬局

奥州	佐藤明美	仁衛堂薬局アスティ店
一関	高橋諭	菅原薬局
気仙	横澤臣紀	よこさわ薬局
釜石	大釋瞬	中田薬局上中島店
宮古	小林大介	宮古調剤薬局
久慈	細田稔男	ホソタ薬局
二戸	中村仁哉	めぐみ薬局
	成島圭亮	つくし薬局二戸店

- 病院・診療所勤務薬剤師会部会

部会長	佐藤裕司	総合花巻病院
-----	------	--------

- 薬局ビジョン推進委員会

委員長	村井利昭	(株)村源
-----	------	-------

- 地域包括ケア推進委員会

担当副会長	八巻貴信	むつみ薬局
委員長	中田義仁	中田薬局小佐野店
委員	福盛田新	かすみそう薬局
	田川恵	白樺薬局
	遠山明宏	リード薬局
委員	長井孝之	トマト薬局北飯岡店
	高橋秀和	岩手県中部病院
	高橋諭	菅原薬局
	伊藤貴文	ファースト調剤薬局

【協議・意見交換】

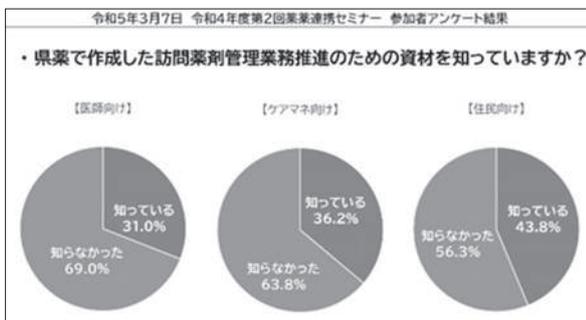
1. 県薬作成資材の活用について

県薬では、担当者会議で出された意見をもとに、訪問薬剤管理業務を推進するための資材を3種類作成してきました。





各地域の担当者は活用いただいているものの各薬局ではどうかということで、令和5年3月7日に開催した地域連携セミナーの参加者に対して、県薬作成資材の認知度を調査しました。



その結果、認知されているとは言えないことがわかったことから、担当者会議では、各地域薬剤師会での活用方法を紹介していただき、効果的に資材を活用してもらうことをお願いしました。

2. 薬業連携について

各地域の薬業連携の状況を紹介いただいたところ、「退院時サマリーが薬局に届いている」「術前休止薬に伴う再調剤の依頼」や「退院時カンファレンスへの参加要請」が、病院から薬局に届き始めていることが分かりました。

しかし、それらの取組みは、ごく一部であること、始まったばかりで円滑に進んでいるとはいえ

ない、ことがうかがえたことから、当委員会や病診部会、県薬・病薬合同WGで情報を収集し、まずは課題を整理していくことから始めるべきと考えたところです。

また、「薬局から病院への情報提供等、薬業連携に関する研修会を開催したいが、経験が(少ない)ため、どのように進めてよいかわからない」という意見も挙げられました。県薬・病薬地域連携合同WGでは、地域の研修会の運営等に関する支援を考えていることから、個別に相談いただくこととしました。

3. 研修会の開催について

今年度の研修会を以下の通り計画することとしました。

- (1) 在宅医療に係わる調剤報酬及び介護報酬の算定・請求について (オンライン)

日時：令和5年11月(平日)18時から
講師：伊藤 貴文

(県薬地域包括ケア推進委員会委員)

備考：医療事務も対象。

- (2) 薬局薬剤師の訪問薬剤管理指導業務の実際(事例紹介) (オンライン)

日時：令和5年12月(平日)19時から
内容：

①事例紹介

遠山 明宏

(県薬地域包括ケア推進委員会委員)

佐藤 明美

(奥州薬剤師会地域包括ケア担当者)

②ケーススタディ

【考察】

地域差はありますが、前述のように、医療機関から、薬局との連携を求める動きが出てきています。

今後、このような動きが拡大することを期待するわけですが、患者の適切な薬物療法の提供に向けた連携を行うためには、各地域薬剤師会と地域の基幹病院や医師会がお互いの立場や状況を理解することが必要であることから、十分な意見交換を継続的に行うことが不可欠であると考えます。

県薬(当委員会)は、各地域での取組みを支援するために、地域担当者が他地域の活動を知る機会、情報共有する機会として、今後も担当者会議を開催していくとともに、会員がそれらの取組みに対応するための必要な知識等について、研修会を通じて提供していきたいと思っておりますので、会員の皆様におかれましては、ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

広報委員会から

委員長 高林 江美

『イーハトープ』は今年、2007年5月の創刊から100号を迎えます。

それまでの「県薬だより」と「いわて薬事情報」という2つの広報誌を1本化し、会務事業報告・学術情報・会員コミュニケーションを3本柱としてより多くの会員に読まれるよう内容の充実を図る。をコンセプトに始めました。

内容はその時代に合わせて変更したり、紙面の工夫を重ね、表紙や裏表紙も毎年工夫しています。16年という長い間続けてこられたことに感謝いたします。

3本柱に「会員コミュニケーション」を掲げている『イーハトープ』は会員相互の情報交換の場でもあります。

会員の方で寄稿に投稿したい、若しくは講演を聴講して良かったので寄稿にしてもらいたい、「話題のひろば」で取り上げてほしいテーマ等ありましたら編集委員へご相談ください。

また、表紙の写真も募集しています！

『イーハトープ』創刊の経緯、これまでの歴史など、詳しくは創刊当時担当副会長であった現会長の畑澤博己先生に100号で寄稿をお願いしますので、楽しみにしててください。



いわて薬事情報



県薬だより



部会の動き



学校薬剤師部会から

部会長 畑澤 昌美

今年度の「全国学校保健調査」実施について、本調査は、全国の学校における環境衛生活動の実情を把握し、その充実や改善に役立てる目的で昭和46年度から毎年調査項目を選定し日本薬剤師会が実施しています。

調査結果は毎年文部科学省に報告し、学校環境衛生の維持・管理に資する参考資料として活用されています。

平成22年度からは集計業務の効率化のため、マークシート方式に移行して実施していましたが、今年度からは紙媒体による調査を廃止し、完全Web化することになりました。

このため従来5月上旬にマークシートが県薬に送付されていましたが、本年度より送付がなくなりました。正式な実施方法等については7月中に案内が届く予定ですので、是非、担当校の状況に関して、学校薬剤師が学校と連絡を密にして回答いただきますよう、お願いいたします。

2021年度（令和3年度）の全国学校保健調査では、2020年度（令和2年度）の各学校における「学校環境衛生基準（令和4年文部科学省告示60号）」に基づいた揮発性有機化合物、ダニ又はダニアレルゲン並びに騒音環境等の定期検査と新型コロナウイルス感染症対策についての質問、また、平成25年度から基本データの続きとして、ほぼ同じ設問を継続して質問しています。

岩手県の有効回答数は認定こども園(0)、幼稚園(31)、小学校(297)、中学校(149)、義務教育学校(1)、全日制高等学校(71)、中等教育学校(0)、定時制高等学校(9)、特別支援学校(17)、高等専門学校(1)、合計576校でした。

結果については、日薬のホームページに掲載される予定ですので、岩手県内の状況について、是非ご確認いただきたいと思えます。

学校薬剤師は、健康的で快適な学校環境を目指すために学校環境衛生活動を行っており、学校環境衛生検査の目的として、

・児童生徒等の生命を守り、心身の発育発達を

促し、健康の増進を図ること。

- ・児童生徒等の学習能率の向上を図ること。
- ・児童生徒等の豊かな情操の陶冶を図ることとされています。

当部会では、県内の全学校で等しく児童・生徒が安全で快適な環境で学校生活を送るため学校環境衛生全項目の検査実施は、学校薬剤師として重要な活動と考え取り組んでいます。

また、県薬事業として、学校保健活動の重要性とそれに求められる学校薬剤師の役割に着目し昭和56年から「岩手県学校環境衛生優良校表彰制度」を実施しております。審査に当たっては当部会6名の審査員が、18項目について5段階評価で採点しています。内容は、学校と学校薬剤師の連携に関して、学校保健委員会の開催状況やその委員会へ学校薬剤師の出席状況、薬物乱用防止啓発活動、薬品の管理、学校環境衛生の維持に係る日常点検や定期環境衛生検査に学校薬剤師がどのように関わっているのか、そしてその執務記録や検査報告書などが添付されているかなどを審査いたします。

岩手県学校環境衛生優良校表彰制度に関して、毎年、県内の各教育委員会へ推薦依頼をしていますが、地域薬剤師会や学校薬剤師から担当校を教育委員会に推薦することも出来ますので、是非ご検討いただきますよう、お願いいたします。

通常の学校薬剤師活動が全国学校保健調査の結果や岩手県学校環境衛生優良校表彰制度への評価等に反映されることとなります。

学校環境衛生検査機器について地域の事情により検査機器の不足のため実施出来ない等の場合、当部会で数種類の検査機器を準備しておりますので、県薬ホームページの「会員のページ」からログイン、「学校薬剤師」のバナーを開き「学校環境測定機器貸出リスト」を確認していただき、「学校環境測定機器利用申込書」を提出してご利用いただけますよう、お願いいたします。



地域薬剤師会の動き



一 関 薬 剤 師 会

会長 小笠原 慈夫

一関薬剤師会総会（会員 187 名）

令和5年6月14日（水）

岩手県薬剤師会 会長 畑澤博巳先生に御来賓として御出席を頂き開催されました。

金野一真 理事の司会で始まり小野寺佳美 副会長の開催あいさつ、物故者黙祷、小笠原慈夫 会長あいさつがあり議長には鎌田裕先生が選出され総会成立の報告で議事に入りました。（会員 187 名 出席 63 名 委任状 122 名）

議案 1号～2号 令和4年度 事業報告 決算報告。

議案 3号～4号 令和5年度 事業計画（案）予算（案）がそれぞれ上程され承認。

議案 5号 役員改選が行われ会長 小笠原慈夫（再） 監事 三瓶裕先生（新）、阿部淳子先生（新）が選出。

その後、畑澤博巳会長の祝辞の挨拶で我々薬剤師の取り巻く環境の現在の状況等詳しくお話をされ 又、参議院議員の本田あきこ先生が次期参議院議員選挙に立候補が確定と成り支援者名簿の作成などし、今から応援をしていきましょうと我々にエールを送って頂きました。

熊谷敏宏副会長の閉会のあいさつで総会終了。その後懇親会に入り3年ぶりに開催されました。来賓として一関市教育委員会教育長 小管正晴先生、県薬会長 畑澤博巳先生の出席を頂き会員 34 名で行なわれました。

高橋諭理事の司会で始まり千田敬副会長開会あいさつ、小笠原慈夫会長あいさつがあり、祝辞で教育長 小管正晴先生からお話を頂きました。その中で児童数が減少し学校が8校も閉校してしまい「非常に寂しいと」語られていたのが印象的でした。

関俊昭顧問の乾杯で宴会に入り久しぶりに会う会員も多く懐しんで楽しく懇談されていました。中にはこの様な会をもっと増やして欲しいとの意見もあり今まで恒例であったビアパーティーも再開したいと考えております。会の最後に新人薬剤

師の紹介などもあり、白石恵一顧問の中締めで終了しました。



保険薬局部会 総会 令和5年5月10日（水）
＜事業計画＞ 部会員 52 薬局

保険薬局は医療提供施設として、保険薬局薬剤師は医療の担い手として、国民や社会地域の要請に応えるべき責務があります。制度の正しい理解と、たゆまぬ研鑽で常に最新の知識を以て業務にあたるよう管理者、従業員一丸となり真の医薬分業の実現を目指し一層の努力を続けていきます。

- 1、一関薬剤師会の傘下団体として、保険薬局を担う重責を目覚し常に自己研鑽に努めます。
- 2、部会会員相互の連携を図り、委員会活動の活性化で円滑な部会運営を目指します。

- 3、薬局の適正な管理運営や医薬品の安全使用を重点とした研修及び交流を図ります。
- 4、各種医療機関や保険関係機関および行政と連携し密接な協力関係の強化を図ります。
- 5、災害時において、各団体と連携して医療の提供にあたります。
- 6、在宅業務を実践する薬局の体制の構築に向けた後方支援を行います。

<活動計画>

「新型コロナウイルス感染症が感染症法の2類から5類に移行し活動も従来通り戻りつつあります。また、オンライン資格確認の義務化や電子処方せん導入など薬局業務のICT化も急速に進められています。

会員相互のつながりを強化するとともに医療機関、介護事業所及び行政との連携を強化し会員薬局への細やかな情報伝達を行うことで部会活動も活発化させていきます。」

<委員会活動計画>

- | | |
|-----------|--|
| 交流委員会 | ビアパーティーの開催、新年会の企画と運営 |
| 広報委員会 | 会報の作成、薬局ガイド、マップの更新配布 |
| 在宅医療推進委員会 | 在宅医療に関するアンケート調査
ケアマネージャーとの研修会開催（6月10日実施）
在宅診療所との連携
薬薬連携 |
| 医療安全推進委員会 | 毎月のインシデント、疑義照会の集計と県薬への報告
医療安全に関する研修会 |
| 学術委員会 | 研修会の企画、開催、研修認定単位申請 |

<役員改選>

会長 小野寺佳美先生（再）、監事 小野泰孝先生（再）、三浦真先生（再）選出。

災害時緊急連絡網 訓練実施

令和5年6月14日（水）
2008年6月14日に発生した「岩手・宮城内陸

地震」を教訓に会員が所属する全施設を対象に市が主催しているシェイクアウト訓練に合わせて緊急連絡網を毎年実施している（電話を使用）。

有事の際の安否被害状況を確認し必要な場合には迅速な支援を受け、医療供給体制を円滑構築にすることを目的としています。

大規模災害発生の場合には電話の使用が困難をきたす可能性も十分あり、複数の連絡手段を事前に準備することが課題とされていました。

そのことから今回、薬剤師会への登録メールアドレスを使用し安否確認等の訓練を実施しました。訓練結果：使用しているプロバイダーからGmailに送信できない状況にあることがわかり調査するとともに、薬剤師会でGmailアカウント（連絡用）を取得し運用してみることとしました。

学校薬剤師会 総会 令和5年5月31日（水）
担当薬剤師 43名 担当校 64校

<事業計画>

- 1、学校薬剤師活動の維持
 - 活動報告の継続（分析、検討、今後への対策）。
 - 学校環境衛生検査完全実施の推進。
 - 全国学校保健調査への協力。
 - 新興感染症に対する助言
 - 2、学校保健委員会への参加
 - 積極的に参加し発言する。（学校保健活動及び地域への協力）
 - 3、研修会の開催と各種大会、研修会、講習会等への参加
 - 講演会、講習会、事例検討会等の開催
 - 各種大会、研修会、講習会等への派遣
 - 4、薬物乱用防止講演会 薬の基礎知識に関する教育などへの協力
 - 5、地域薬局等と連携した過量服薬、自殺予防等対策
 - 濫用や過量服用のおそれのある医薬品について児童、生徒に対し注意喚起するのみではなく地域薬局等と連携した取組みを行う。
- 特に「市販薬の乱用」について社会全体への認知を高めるべく、周知を着実にを行う。

<役員改選>

会長 千田敬先生（再）、監事 昆野洋平先生（再）、小倉千枝子先生（新）選出

2023年5月30日に、4年ぶりとなる懇親会を伴った二戸薬剤師会総会を、畑澤博巳岩手県薬剤師会会長ご臨席の元、開催することが出来ました。総会は38名(懇親会21名)の参加を頂きました。令和4年度の事業報告と予算の報告を行い承認され、令和5年度の事業案と予算案も承認されました。コロナ禍の中での活動でしたので、例年通りの内容で、中止となった事業も多々ありました。

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の扱いが5月8日に5類に移行したわけですが、感染防止対策については「従来通りの感染防止策を継続」することを皆様にお願ひ致しました。5類に移行したからと言っても、コロナウイルスが無くなった訳ではないので。

令和5年度の事業内容は例年通りですが、ほぼすべての事業が展開されるという感覚を参加者の皆さんはお持ちだったと感じています。と言いますのも、各委員会の事業案提出後に「新たな事業案実施」が確定する事態が起きたからです。三師会交流委員会では「野球大会の開催」が決定し、主幹である歯科医師会の主導で練習会の段取りも決められました。環境委員会における、河川調査依頼もすでに決まりました。その他、執行部で管轄している「二戸市健康フェスティバル」の開催も1週間ほど前に決定いたしました。開催は4年ぶりになります。日程と開催場所は未定になっていますが、二戸市健康福祉課との話し合いで決まると思います。問題は「会場確保」が一番問題になってきます。一般市民の方々の要望は根強くあるので、時期が例年と少しずれても問題はないと思っています。又、予算計上については予算をオーバーする事業も出てくる可能性もありますが、事業間相互の流用でまもっていきたいと考えております。

5月に入ってから、様々な会合の総会も開催されています。振興会や町内会の会合と懇親会も開催されるようになりました。2~3日連続で会議が続いている状態です。顔を合わせて、知らなかった方や世代交代で、新たな方々との交流も進んでいます。それ以外でも、歯科医師会の先生方との交流会も再開致しました。「お花見」「歯科医師会

ゴルフ部主催のコンペ+懇親会」等にも参加させて頂きました。余談になるのですが、お花見会で歯科医師会の渡辺新悟先生と色んなお話が出来ました。この先生は、踊りを趣味に施設などの慰問活動も行っています。お花見会で、「薬剤師会の総会で、懇親会はやるの?」とお話がありました。「その予定でいますけど」とご返事したところ、渡辺先生の一座(葵一座)に新人が入ったそうです。「すごくかわいく、一生懸命練習しているから、御披露できる場面を探しているんだ」とのこと。「それでは、総会が5月30日ですから、日程が合えばお願いします」とすっかり話が出来上がりました。4年ぶりなので、楽しい懇親会にしたいと密かに考えていたところでしたので、丁度いいお話に合えて助かったところでした。総会後の懇親会で演目を4つ披露頂きましたが、ご本人の渡辺先生の踊りもお笑いがあつたり、拍手も多くありました。注目の新人さんは2つ演目を披露してもらいました。自店の職員からは「かわいかった」「面白かった」「楽しい懇親会だった」などと感想をもらいました。楽しい企画が実ってほっとしています。

そんなわけで、二戸地区においても新型コロナウイルス感染症以前の状態に戻った感じです。数年ぶりに各組織活動、行政との連携事業が復活と言う年を過ごすような感覚でいます。最後にこのエリアだけでなく、全国的にも超高齢化が進んでいます。掘野調剤薬局近辺の「カシオペア介護ショップ」では、レンタル事業が大忙しになっているそうです。施設入居者も、待機待ちになっています。その他、自宅でのターミナルケアで生理食塩液+麻薬の無菌製剤の依頼が有り、初めてクリーンベンチを使用することになりました。4回の訪問で患者さんは亡くなりました。今後、このような患者さんも多くなるかなと思います。忙しい年を送る感じが致しますが、活気ある日々を送りつつ、コロナ感染の予防策も怠らず活動していきたいと思ひます。



総会後の懇親会：葵一座のみなさんとの記念撮影



薬連だより



本田あきこオレンジ日記



参議院議員・薬剤師 本田 顕子

薬物の乱用と適正使用

2018年8月に策定された「第五次薬物乱用防止五か年戦略」が5年目となり、今夏の策定に向けて「第六次」の検討が大詰めを迎えています。

わが国では、大麻や覚醒剤などの違法薬物をこれまでの人生で一度でも使った経験がある人の占める割合（薬物生涯経験率）は欧米先進国と比べて低い水準を維持しているものの、覚醒剤事犯の検挙人数が減少傾向にある一方で、大麻事犯は2021年に検挙人数（5,783人）が過去最多を更新し、特に30歳未満の検挙人数が急増し、全体に占める割合も68.0%に達しています。

【「第五次薬物乱用防止五か年戦略」フォローアップについて（令和3年の薬物情勢公表）】（厚生労働省ホームページ）

https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000212475_00030.html

このような状況の下、「第六次」ではわが国が大麻乱用期の渦中にあることを念頭に、デジタルツール等を用いた若年層への効果的な啓発活動などを強化する方向で議論が進められています。

依然として後を絶たない薬物乱用に対して、地域の薬剤師の先生方が果たす役割は大きく、6月20日から7月19日までの間、官民一体となって全国展開している「ダメ。ゼッタイ。」普及運動や、毎年10～11月の「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動」等において、薬物の危険性・有害性をより多くの人に伝えるための弛まない啓発活動にご尽力いただいていると認識しています。

また、できるだけ若い世代から薬物乱用について学ぶことが効果的であることは言うまでもなく、学習指導要領に基づいて小学校5、6年生が「心身の健康に深刻な影響を及ぼす」「法律で厳しく規制されている」ことを学ぶ際も薬剤師が顔の見える教育を行っています。

他方、疼痛緩和に医療用麻薬が標準的な医療として使用されるようになり、また、大麻からつくられる薬の医療用途での活用が間近な話題となっていることを踏まえれば、乱用防止への関わりのみならず、これらの医療における適正使用の担い手としての役割も薬剤師が果たしていくことになります。

薬物から国民の健康を守るのも、薬物の適正使用を通じて国民の健康を確保するのも薬剤師。あらためて薬剤師の役割の大きさを感じます。



薬連だより



まさゆき 政幸だより



参議院議員・薬剤師 神谷 政幸

通常国会を終えて

今年の1月23日に召集された第211回通常国会が6月21日に終了しました。今回の通常国会では3回質問に立ちました。1回目は4月13日の内閣委員会で審議された「新型インフルエンザ等対策特別措置法及び内閣法の一部を改正する法律」(質疑時間15分)、2回目は4月19日の資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会(以下、資源調査会)で行われた「資源エネルギーと持続可能社会をめぐる情勢」(質疑時間10分)、3回目は4月25日の厚生労働委員会で審議された「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律案」(質疑時間35分)です。一つの質疑に対して約3分と考えて、15分の内閣委員会では6問、10分の資源調査会では3問、35分の厚生労働委員会では13問を作成しました。

国会の質問は法案に対する各省庁からの情報収集も重要ですが、それ以上に現場の先生方の声や状況を、事前によく伺っておくことが大事だと、今回強く感じました。内閣委員会ではコロナ禍において検査キット等の供給について現場で混乱が生じていたこと、資源調査会では安定ヨウ素剤の住民配布における問題、厚生労働委員会では後発品の安定供給や電子処方箋に関する問題など、先生方からお聞かせいただいた多くの声を、現場の声として国会に届けることができましたと思います。国会閉会中はぜひ多くの先生方とお話をさせていただき、勉強したいと考えています。薬剤師の代表として、これからも国民の皆様が健康で活躍できる社会づくりのために、しっかりと活動してまいります。引き続き皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



ひたちなか市事業協力薬局視察

質問に答えて

Q. 糖尿病性神経障害について

盛岡赤十字病院
丹代 恭太

はじめに

糖尿病性神経障害は、糖尿病の三大合併症（網膜症、腎症、神経障害）の中で最も早期から発症するとされ、糖尿病と診断された時点で、すでに末梢神経障害をきたしているケースも多い。しかし、発症早期から四肢末梢のしびれや痛みを自覚することはほとんどなく、症状が出現した時点では神経障害がかなり進行していることが多い。高血糖による代謝異常と血管障害が原因と考えられているが、正確な発症機序はいまだに不明であり、血糖コントロール以外に有効な治療法も確立されていない。本稿では、糖尿病性神経障害の概説や対処療法薬について紹介する。

○ 糖尿病性神経障害とは

2016年の厚生労働省の国民健康・栄養調査によると、日本の糖尿病の有病者数は1,000万人以上と推計される。糖尿病による神経障害の発症率は、糖尿病の診断時点で約5%、罹病期間10年で30～40%といわれており、300万人以上の患者が存在すると推定される。

糖尿病性神経障害は全身性と局所性に大別され、主に前者を糖尿病性多発神経障害（diabetic polyneuropathy: DPN）とよぶ。典型的なDPNは遠位対称性多発神経障害（感覚・運動神経障害）と自律神経障害に分類され、非典型的なDPNとして有痛神経障害があげられる。DPNのなかで最も有病率が高いのが遠位対称性多発神経障害であり、糖尿病患者の20～50%に認められる。自律神経障害の有病率も糖尿病罹患期間に応じて増加する。特に心血管系自律神経障害は、心血管死および突然死の危険因子であり、有病率は最大60%との報告もある。

○ 糖尿病性神経障害の症状

① 遠位対称性多発神経障害（感覚・運動神経障害）

感覚神経が先行し運動神経障害は遅れて出現すること、足趾・足裏から症状が出現し左右対称性に進行することが特徴である。初期には足先のしびれ感や痛みといった症状が多く、皮膚にふれただけでビリビリする異常感覚を自覚することもある。一方、足底の感覚鈍麻感は進行期の症状で、足の表在覚（触覚、温痛覚）や振動覚の低下がみられる。初期の感覚障害は足に局限するが、進行するにしたがい靴下型へ、上肢に及べば手袋靴下型となる。末期には疼痛感は消失するが、外傷などを受傷しても痛みを感じにくくなるので、壊疽や足病変の原因になる。DPN患者の約半数が無症候性であり、自覚症状は必ずしも重症度と相関しないことに注意する必要がある。

② 自律神経障害

自律神経は早期から障害され、全身機器の機能異常をきたす。起立性低血圧や安静時頻脈、激しい下痢や便秘、胃不全麻痺、神経因性膀胱など様々な症状が出現する。進行すると無自覚性低血糖のリスクや致死性不整脈による突然死のリスクが高くなる。

○ 糖尿病性神経障害の診断

現在、確立された診断基準はないが、本邦では糖尿病性神経障害を考える会による「糖尿病性多発神経障害の簡易診断基準」（表）の使用が提唱されている。この診断法は、ベットサイドで比較的容易に行える方法としては感度68%、特異度74%と優れた診断法であるが、問題点として、明らかな神経症状のあるDPNのみが診断されやすいこと、重症度の診断には至らないことがあげられる。

表 糖尿病性多発神経障害の簡易診断基準

必須項目（以下の2項目を満たす）
1. 糖尿病が存在する 2. 糖尿病性神経障害以外の末梢神経障害を否定しうる
条件項目（以下の3項目のうち2項目以上を満たす場合を“神経障害あり”とする）
1. 糖尿病性多発神経障害に基づくと思われる自覚症状 2. 両側アキレス腱反射の低下あるいは消失 3. 両側内踝の振動覚低下
注意事項
1. 糖尿病性多発神経障害に基づくと思われる自覚症状とは （1）両側性 （2）足趾先および足底の「しびれ」「疼痛」「異常感覚」のうちいずれかの症状を訴える 上記の2項目を満たす。 上肢の症状のみの場合および「冷感」のみの場合は含まれない。 2. アキレス腱反射の検査は膝立位で確認する。 3. 振動覚低下とは C128 音叉にて 10 秒以下を目安とする。 4. 高齢者については老化による影響を十分考慮する。
参考項目（以下の参考項目のいずれかを満たす場合は、条件項目を満たさなくても“神経障害あり”とする。）
1. 神経伝導検査で2つ以上の神経でそれぞれ1項目以上の検査項目（伝導速度、振幅、潜時）の明らかな異常を認める。 2. 臨床症候上、明らかな糖尿病性自律神経障害がある。しかし自律神経機能検査で異常を確認することが望ましい。

○ 糖尿病性神経障害の治療

様々な糖尿病性神経障害の治療薬が進められてきたが、その効果は実験学的有効性を認めるものがほとんどで、ヒトでの臨床効果が認められているのはアルドース還元酵素阻害薬であるエパルレストアットのみである。エパルレストアットはアルドース還元酵素を阻害し、ソルビトールの産生を抑え、細胞内への蓄積を減少させることにより、神経障害を抑制する可能性が示唆されている。下肢の痺れなど自覚症状を有意に改善し、下肢振動覚閾値、神経伝導速度の悪化を有意に抑制した。それらの効果は血糖コントロールが良好なほど、網膜症や蛋白尿が軽症なほど明らかだった。しかし、重症例や罹病期間が長い症例には無効とされており、初期のDPN患者を対象に血糖コントロールに努めながら使用する必要がある。

○ 有痛性糖尿病神経障害の治療

糖尿病性神経障害を有する患者の痛みの有症率は40～50%であるとされており、QOLを著しく低下させるため、痛みのコントロールは重要な課題である。有痛性糖尿病神経障害の薬物療法は神経障害性疼痛の薬物療法で推奨されている薬物を中心に行う。

① Ca^{2+} チャネル $\alpha_2\delta$ リガンド

Ca^{2+} チャネル $\alpha_2\delta$ リガンドはガバペンチノイドとも呼ばれ、中枢神経系の Ca^{2+} チャネル $\alpha_2\delta$ サブユニットに結合することで Ca^{2+} の細胞内への流入を阻害して、興奮性神経伝達物質の放出を抑制することで鎮痛効果を発揮する薬剤である。神経障害性疼痛全般に有用な薬物であり、有痛性糖尿病性神経障害に対しては高いエビデンスがある。プレガバリン、ミロガバリン、ガバペンチンが使用されており、効果と副作用に留意して薬剤選択を行う。副作用では、眠気、ふらつき、浮腫に注意する必要がある。

② セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬

セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬（serotonin-noradrenaline-re-uptake inhibitor：SNRI）は下行性疼痛抑制系を賦活させることにより鎮痛効果を発揮する薬剤で、神経障害性疼痛だけでなく、慢性疼痛全般に有用で使用頻度も高い。有痛性糖尿病性神経障害に対しては、痛みと身体機能の改善効果について高いエビデンスがある。デュロキセチンは有痛性糖尿病性神経障害に対して保険適応がある。副作用は悪心、口渇、めまい、傾眠などがあるが、三環系抗うつ薬に比べ

て発現頻度が低い。

③ 三環系抗うつ薬

三環系抗うつ薬の鎮痛作用は、下降性疼痛抑制系の賦活、Na⁺チャネル遮断などの作用機序で神経障害性疼痛に対して鎮痛効果を発揮する。アミトリプチリンやノルトリプチリンなどが、各種神経障害性疼痛に頻用され、鎮痛効果を示すエビデンスが蓄積されてきたため、有痛性糖尿病性神経障害に対して、各種ガイドラインで使用が推奨されている。しかし、SNRIと比較して、抗コリン作用による口渇、便秘、傾眠などの副作用が強く、最近では使用頻度が減少している。

④ ترامadol

トラマドールは弱オピオイド鎮痛薬であり、SNRI作用を併せもつ。このため、神経障害性疼痛の治療薬としては日本ペインクリニック学会の神経障害性疼痛薬物治療ガイドラインでは第2選択薬として推奨度の高い薬剤である。有痛性糖尿病性神経障害に対しても鎮痛効果を示すエビデンスがある。しかし、オピオイド鎮痛薬であるため、便秘、悪心・嘔吐、傾眠などの副作用に留意する必要がある、慎重な患者選択が必須である。

おわりに

糖尿病患者の増加に伴い、糖尿病性神経障害を有する患者も増加している。糖尿病性神経障害は早期に診断し、厳格な血糖コントロールにより、神経障害の進行を阻止することが重要である。糖尿病性神経障害は無症候性のこともあり、発見時には進行している場合も多く、痺れや疼痛といった症状によるQOLの悪化や足病変のリスク増大、心血管死の危険因子となる。細かな兆候を見逃さず、定期的なスクリーニングを行い、早期に治療介入することが重要である。

参考

日本糖尿病対策推進会議：日本における糖尿病患者の足外観異常および糖尿病神経障害の実態に関する報告．2008

糖尿病性神経障害を考える会：糖尿病性多発神経障害の簡易診断基準（2019改訂版）．2019

Yasuda H. et al, Rationale and usefulness of newly devised abbreviated diagnostic criteria and staging for diabetic polyneuropathy.

*Diabetes Res Clin Pract.*77:S178-183, 2007

日本ペインクリニック学会：神経障害性疼痛薬物療法ガイドライン改訂第2版．48-100. 2016



おすすめの一冊



【岩手県薬剤師会 110 年史】はとても読み応えがあります！！

盛岡薬剤師会 高橋 弘二

私は、岩手県薬剤師会 110 年記念式典の実行委員をさせていただきました。

式典を通して岩手県薬剤師会の歴史に触れ、また準備委員会で 110 年史編集委員長の宮手義和先生から記念誌刊行の話を伺っていましたので、拝読しました。

2022 年 12 月 28 日に刊行されましたが、現在まだ部数が残っています。とても良い本なので皆様に手に取って頂きたく、紙面をお借りして一読者としての感想を紹介します。

この本は、全 184 ページでカラー 8 ページです。見た目はハードカバーのしっかりしたつくりでケース付きです。ちょうど学校の卒業アルバムのような重厚感です。

また、タイトルは【岩手県薬剤師会 110 年史】ですが、ページ数の半分以上はこの 10 年のあゆみとこれからについて書かれています。

大きく四章から構成されていて、大まかな内容は以下の通りです。

第一章 歴史編

医薬分業が進んでいくまでの遡った話です。当時の写真や資料から薬剤師や薬剤師会がどのようにして、今の仕事を作りあげていったのかが理解できます。

第二章 現代編

ここ 10 年の岩手県薬剤師会のあゆみについてです。

とくに東日本大震災のページが多くを占めていますが、当事者の薬剤師の手記を見るとそのときの情景が鮮明に伝わってきて、心拍数も体温も上がってくる感じがします。

また、岩手県薬剤師会会長や副会長の座談会を通してこの 10 年の苦労話やどのようなことに注力してきたかが伺えます。

第三章 岩手県薬剤師会について

内丸薬局の成り立ちや薬剤師会館・薬剤師会の検査センターがどのように作られたかが、たくさんの写真や資料を用いながらわかりやすく紹介されています。

第四章 薬剤師のこれから

現在県内において、第一線で活躍されている薬剤師からのメッセージが綴られています。

この本を勧めるポイントは 3 つあります。

① 地域薬剤師会のこれまでの活動や今後の展望について知ることができる。

各地域の薬剤師会のメンバー、今までの活動やイベント内容、これからどのような展望をもっているかが紹介されています。

現在勤務している薬剤師会の顔が見えると研修会にも参加しやすくなりますし、活動の依頼や募集があっても前向きに取り組めると思います。

② 岩手県薬剤師会において、活躍されている先生方のインタビューを掲載。

現在、被災地の中での多職種連携、スポーツファーマシストとして岩手を代表して活動されている先生方の対談形式のインタビューを通して、何もない状態からどのように現在の仕事の形が作られていったかが語られています。

仕事に対する取り組み方やコミュニケーション方法等、参考になる部分が多くあると思います。

③ これからの薬剤師像について、薬剤師会と薬剤師個人の面からアドバイスがある。

今後、岩手県薬剤師会が行っていく事業の展望、国として進めている薬局ビジョンや国民の健康のために取り組んでいる施策などが分かりやすく書かれています。

また、岩手県内において、病院薬剤師や薬

局、薬局業務の中でも多職種連携や在宅など様々な分野で活躍されている薬剤師から、これからの薬剤師に求められるスキル・仕事に対する心構えなどが寄稿されています。

現在のキャリアに行き着くために、新人の時から現在まで心がけていたことなどが綴られています。

若い薬剤師にとって非常に参考になる内容だと思います。

その他に若手薬剤師・薬学生と中堅薬剤師の座談会も掲載されていて、中堅～ベテランの薬剤師にとっては若い時のフレッシュな気持ちや思い出させてくれ、今の若い薬剤師の仕事への向き合い方や将来をどう考えているのかを知ることができます。

このように、薬剤師で長く勤められてきた方、これから何を目標として仕事に取り組んでいくか考えている方、転勤・転居で岩手県に移り住んできた方、薬剤師ではないが薬剤師の業界に関わっている方などすべての方に新しい気づきや発見、感動が必ずある本です。

これだけの内容で1000円（税込）なのは、安すぎると感じます。部数も限られているので是非早く多くの方に手に取って読んでいただきたいと思います。

購入を希望される方は右記のQRコードを読み込んで申し込んでいただくか、岩手県薬剤師会HPのサイト内検索「110年史」で申し込み用紙が出てくるので印刷し、薬剤師会事務局までFAX（019-653-2273）をお願い致します。



座談会 I 薬剤師改革期 この10年
2011年からの10余年を振り返る

● 司会
金澤 貴子（岩手県薬剤師会会長・奥野調剤薬局）

● 出席者
畑澤 博巳（岩手県薬剤師会会長・会費内大薬局）
工藤 賢三（岩手県病院薬剤師会会長・岩手県薬剤師会常務理事・岩手医科大学附属病院薬剤師長）
高橋菜穂子（元・岩手県薬剤師会会費くすりの情報センター課長）

● 2022年6月13日 岩手県薬剤師会会館

座談会がタニシタポイントにて行われました。お集まりいただき、ありがとうございます。この座談会は薬剤師改革期の10年、というテーマを掲げられました。出席いただいたみなさん、ごっくはらんにお話をしながら10年を振り返るとともに、これからの10年、さらさらその先の未来につなげるお話もしていただきました。ありがとうございます。

金澤 貴子（司会） 本日は、お集まりいただき、ありがとうございます。この座談会は薬剤師改革期の10年、というテーマを掲げられました。出席いただいたみなさん、ごっくはらんにお話をしながら10年を振り返るとともに、これからの10年、さらさらその先の未来につなげるお話もしていただきました。ありがとうございます。

畑澤 博巳（岩手県薬剤師会会長） ありがとうございます。この10年の大きな出来事といえば、薬師には11年前になりましたが、やはり薬師日本大震災がまず思いますが、その中で、記念館の中で、別荘での震災を振り返るページがありますが、被災した沿岸地域の薬局・薬剤師が変な努力をしながら地域住民のために尽力した

工藤 賢三（岩手県病院薬剤師会会長） ありがとうございます。この10年の大きな出来事といえば、薬師には11年前になりましたが、やはり薬師日本大震災がまず思いますが、その中で、記念館の中で、別荘での震災を振り返るページがありますが、被災した沿岸地域の薬局・薬剤師が変な努力をしながら地域住民のために尽力した

高橋菜穂子（元・岩手県薬剤師会会費くすりの情報センター課長） ありがとうございます。この10年の大きな出来事といえば、薬師には11年前になりましたが、やはり薬師日本大震災がまず思いますが、その中で、記念館の中で、別荘での震災を振り返るページがありますが、被災した沿岸地域の薬局・薬剤師が変な努力をしながら地域住民のために尽力した

からはもちろん、内陸の薬剤師もそれぞれに「何ができたか」を挙げて、葛藤しながら活動していったことがわかります。「未曾有の『定外』と言われるこの大きな震災を経て、薬剤師の役割や求められる役割、あるいは意識も変化しているように感じますが、みなさんはどうお考えになのでしょうか。畑澤 博巳（岩手県薬剤師会会長） ありがとうございます。この10年の大きな出来事といえば、薬師には11年前になりましたが、やはり薬師日本大震災がまず思いますが、その中で、記念館の中で、別荘での震災を振り返るページがありますが、被災した沿岸地域の薬局・薬剤師が変な努力をしながら地域住民のために尽力した

金澤 貴子（司会） ありがとうございます。この10年の大きな出来事といえば、薬師には11年前になりましたが、やはり薬師日本大震災がまず思いますが、その中で、記念館の中で、別荘での震災を振り返るページがありますが、被災した沿岸地域の薬局・薬剤師が変な努力をしながら地域住民のために尽力した

畑澤 博巳（岩手県薬剤師会会長） ありがとうございます。この10年の大きな出来事といえば、薬師には11年前になりましたが、やはり薬師日本大震災がまず思いますが、その中で、記念館の中で、別荘での震災を振り返るページがありますが、被災した沿岸地域の薬局・薬剤師が変な努力をしながら地域住民のために尽力した

工藤 賢三（岩手県病院薬剤師会会長） ありがとうございます。この10年の大きな出来事といえば、薬師には11年前になりましたが、やはり薬師日本大震災がまず思いますが、その中で、記念館の中で、別荘での震災を振り返るページがありますが、被災した沿岸地域の薬局・薬剤師が変な努力をしながら地域住民のために尽力した

高橋菜穂子（元・岩手県薬剤師会会費くすりの情報センター課長） ありがとうございます。この10年の大きな出来事といえば、薬師には11年前になりましたが、やはり薬師日本大震災がまず思いますが、その中で、記念館の中で、別荘での震災を振り返るページがありますが、被災した沿岸地域の薬局・薬剤師が変な努力をしながら地域住民のために尽力した

座談会 I 薬剤師改革期 この10年
2011年からの10余年を振り返る

● 司会
金澤 貴子（岩手県薬剤師会会長・奥野調剤薬局）

● 出席者
畑澤 博巳（岩手県薬剤師会会長・会費内大薬局）
工藤 賢三（岩手県病院薬剤師会会長・岩手県薬剤師会常務理事・岩手医科大学附属病院薬剤師長）
高橋菜穂子（元・岩手県薬剤師会会費くすりの情報センター課長）

● 2022年6月13日 岩手県薬剤師会会館

座談会がタニシタポイントにて行われました。お集まりいただき、ありがとうございます。この座談会は薬剤師改革期の10年、というテーマを掲げられました。出席いただいたみなさん、ごっくはらんにお話をしながら10年を振り返るとともに、これからの10年、さらさらその先の未来につなげるお話もしていただきました。ありがとうございます。

金澤 貴子（司会） 本日は、お集まりいただき、ありがとうございます。この座談会は薬剤師改革期の10年、というテーマを掲げられました。出席いただいたみなさん、ごっくはらんにお話をしながら10年を振り返るとともに、これからの10年、さらさらその先の未来につなげるお話もしていただきました。ありがとうございます。

畑澤 博巳（岩手県薬剤師会会長） ありがとうございます。この10年の大きな出来事といえば、薬師には11年前になりましたが、やはり薬師日本大震災がまず思いますが、その中で、記念館の中で、別荘での震災を振り返るページがありますが、被災した沿岸地域の薬局・薬剤師が変な努力をしながら地域住民のために尽力した

工藤 賢三（岩手県病院薬剤師会会長） ありがとうございます。この10年の大きな出来事といえば、薬師には11年前になりましたが、やはり薬師日本大震災がまず思いますが、その中で、記念館の中で、別荘での震災を振り返るページがありますが、被災した沿岸地域の薬局・薬剤師が変な努力をしながら地域住民のために尽力した

高橋菜穂子（元・岩手県薬剤師会会費くすりの情報センター課長） ありがとうございます。この10年の大きな出来事といえば、薬師には11年前になりましたが、やはり薬師日本大震災がまず思いますが、その中で、記念館の中で、別荘での震災を振り返るページがありますが、被災した沿岸地域の薬局・薬剤師が変な努力をしながら地域住民のために尽力した

からはもちろん、内陸の薬剤師もそれぞれに「何ができたか」を挙げて、葛藤しながら活動していったことがわかります。「未曾有の『定外』と言われるこの大きな震災を経て、薬剤師の役割や求められる役割、あるいは意識も変化しているように感じますが、みなさんはどうお考えになのでしょうか。畑澤 博巳（岩手県薬剤師会会長） ありがとうございます。この10年の大きな出来事といえば、薬師には11年前になりましたが、やはり薬師日本大震災がまず思いますが、その中で、記念館の中で、別荘での震災を振り返るページがありますが、被災した沿岸地域の薬局・薬剤師が変な努力をしながら地域住民のために尽力した

金澤 貴子（司会） ありがとうございます。この10年の大きな出来事といえば、薬師には11年前になりましたが、やはり薬師日本大震災がまず思いますが、その中で、記念館の中で、別荘での震災を振り返るページがありますが、被災した沿岸地域の薬局・薬剤師が変な努力をしながら地域住民のために尽力した

畑澤 博巳（岩手県薬剤師会会長） ありがとうございます。この10年の大きな出来事といえば、薬師には11年前になりましたが、やはり薬師日本大震災がまず思いますが、その中で、記念館の中で、別荘での震災を振り返るページがありますが、被災した沿岸地域の薬局・薬剤師が変な努力をしながら地域住民のために尽力した

工藤 賢三（岩手県病院薬剤師会会長） ありがとうございます。この10年の大きな出来事といえば、薬師には11年前になりましたが、やはり薬師日本大震災がまず思いますが、その中で、記念館の中で、別荘での震災を振り返るページがありますが、被災した沿岸地域の薬局・薬剤師が変な努力をしながら地域住民のために尽力した

高橋菜穂子（元・岩手県薬剤師会会費くすりの情報センター課長） ありがとうございます。この10年の大きな出来事といえば、薬師には11年前になりましたが、やはり薬師日本大震災がまず思いますが、その中で、記念館の中で、別荘での震災を振り返るページがありますが、被災した沿岸地域の薬局・薬剤師が変な努力をしながら地域住民のために尽力した

～ゆとりを持って～

宮古薬剤師会 石井 裕太

宮古の石井です。今は週に1回、盛岡にいます。年1回ぐらいは画面にも出てきます。全て同一人物です。この度、エッセイのバトンを受け、紙面にも出てくることができました（笑）いつも気にかけてくださる岩手の皆様のおかげです。多くの人とつないでいただけることに感謝しております。本当にありがとうございます。



さて、私は大学を卒業し薬剤師として6年目を迎えました。中間管理職を務める年代となり、周りには確かな知識と経験でご活躍されている先生方ばかり、すごいなあと遠い世界に感じています。高度な技術の習得、移りゆく時代への適応、患者とその家族・多職種・スタッフとのコミュニケーションが求められる時代となった今、気が休まる時は減ったかもしれません。皆さん、休みの日は何をしていますか？ゆとりを持って人生楽しく。今回は「ゆとりの会」を紹介します。

ゆとりの会は、心にゆとりを持つべく、ただ楽しく遊ぶためだけに作りました。気持ちの充実は仕事やプライベートに好影響を与えると聞きますよね。前向きな治療意欲は予後改善にも関わると感じます（エビデンスは石井）。そんなゆるい気持ちで動いています。

名前のおり、ゆとり世代を対象にしましたが、Wikipedia 教授を以てしても明確な年齢層の定義はありませんでした。そこで、ある程度同年代であれば話しやすいかなと考え、5年以上ゆとり教育を受けたとされる1988～1997年生まれの薬剤師を認定要件としました。土曜授業が休みとなり指導内容が大幅に刷新され、私たちは、自ら考えて生きる力を育む教育を受けました。その後は脱ゆとり・さとり・Z世代と新たな世代が社会に輩出されていますね。

そんな私たちゆとりの会では、盛岡駅界隈で飲み会を何度か行っています。が、何といても恒例の楽しみはBBQでしょう。企画者の独断とその年の気分によって、食材を楽しみます。昨年は炭火でたい焼きとベルギーワッフルを適当に温め、生クリームを添えるという罪深いBBQでした。そういえば、芋煮と焼き芋会もやりました。糖質祭りです。もちろん、肉も魚も野菜もありますよ。普段は甘いもの・油ものを控えて薬を飲んで運動して血糖・脂質コントロールに注意しましょうと言う薬剤師も、この日だけはヒトに戻ります。メはあの大きな滝沢スイカを使ったスイカ割りです。大人になって、スイカ割りをやったことはありますか？意外と割れなくて楽しいですよ。ぐるぐるバットで立てないと思えば、バットを持って一直線に石井まで向かって来る人もいます。命の危機を乗り越えた後は、スイカでお腹がいっぱいです。スイカを食べ切るまでがBBQです。

なんだか、Suikaを食べる会になってきました。今年はコロナ規制も解除となりましたので、BBQ以外のイベントを増やせたらと思います。



人が多ければ楽しい気がします。10人越え（過去最多は8人）の参加を目指しています。1988～97年生まれのそこのあなた、ゆとりの会に来てみませんか？たくさん遊びましょう！QRコードから登録をどうぞ。

ゆとり世代じゃないけど遊びたい？そんなあなたもQRコードからぜひ。何かしらやりましょう。

ゆとりを持って人生楽しく！また皆さんとどこかでお会いできたらと思います！



◇ ◇
次回は盛岡薬剤師会の 福士 香菜美 先生にお願いしました。



卸売販売業 wakayamam

私が好きなお酒は『ナイアガラワイン』です。ナイアガラ種の原産地はナイアガラの滝で有名なナイアガラ半島。日本でも原産地と気候条件や環境が近い寒冷地域で多く栽培されており、ナイアガラ種 100%の日本ワインも多数あります。

さて、私とナイアガラワインの出逢いは数十年前に遡ります。私の親友と、私の事を娘のように可愛がって下さった親友のお父様と一緒にお酒をいただく機会があり、お父様から当時は北海道の某ホテルでしか買えなかった限定のナイアガラワインを御馳走して頂きました。フルーティで華やかな香りと、しっかりとした甘味とコクが特徴の白ワイン。ワイン初心者だった私もあつという間に魅了された事を今でも鮮明に覚えています。

残念ながら数年前にお父様は他界され、北海道の某ホテルもなくなってしまいました。今でも何かお祝い事がある度、ちょっぴり高級なナイアガラワインを選んでしまいます。最近は和食にも合わせやすい辛口タイプや、スパークリングタイプもありますが、やはりあの日のワインが人生で1番美味しかったなあ…。

実は本日がお父様の命日。今宵はお父様を偲び、グラスを傾けたいと思います。



保険薬局 匿名

4月に雪が降った日もありましたが、厳しかった冬も過ぎさり一気に暑くなってきましたね。

好きなお酒はと言われれば、やはりビールが一番と言えるでしょう。

何の捻りもないチョイスですみません。

昔はキンキンに冷えたビール一択でしたが、最近は多少ぬるくても大丈夫になり、チビチビのむ様になった事にちょっとだけ歳を感じるようになりました。

たまには地ビール等も嗜んで色々な風味を楽しみたいと思いつつも、つい手に取るのはいつも

のプレモルになってしまいます。

まだ発熱患者もちょくちょく来るため現場は緊張状態ではありますが、ぼちぼち飲み会も復活すると良いと感じております。



保険薬局 匿名

結婚して以来、家でお酒を飲むことが無くなりました。妻がアルコールを一切受け付けない体で病院でのアルコールも気にする人です。独身の時は遅くまでビールからワイン、焼酎まで嗜んでいたのですが、結婚を機に無くなりました。1回家で試したことがあるのですが、妻からの視線が気になってそれ以来家飲みしていません。

さらに健康診断の肝機能値が年々悪化しているため主治医からお酒を控えるように言われ、お酒と疎遠になっています。

そのためか、年々お酒を受け付けない体になってしまっています。会社のたまにある飲み会もおっくうになっています。今年は忘年会、新年会、接待飲み会なども予定しているみたいです。飲みニケーション復活に向けて体を慣らしていきたいと思います。

また、40代になって新しいお酒にも挑戦してみたいです。



保険薬局 匿名

好きなお酒ランキング。ベスト3。

第3位はレゲエパンチ。ピーチリキュールをウーロン茶で割るとできあがり。ピーチの甘みとウーロン茶のほどよい渋みが絶妙で、とても飲みやすい。仙台が発祥で、お酒が苦手なひとのために考案されたそうです。仙台から日本全国に広がり、日本各地で「ピーチウーロン」、「クーニャン」、

テーマ：好きなお酒は？～銘柄・飲み方etc～



「上海ピーチ」、「ペシェウーロン」などの独自の呼び名が定着していったらしい。

第2位は焼酎の水割り。焼酎には米、麦、芋などの種類がありますが、特に麦が飲みやすく好きです。

他にも、そば、粟、トウモロコシなど珍しい種類の焼酎もあるそう。

ちなみに水割りを作る場合、焼酎を先に入れてから水を注ぐと混ざりやすく良いとされ、割合が焼酎6：水4が王道とされています。ぜひお試しください。

第1位はビール。仕事終わりにまずは一杯。のどが渇いているときに、キンキンに冷えたビールを飲むと最高です。ビールを冷やすのはもちろんですが、コップを冷やしておくのもお忘れなく。



次号の「話題のひろば」のテーマは、
『花火の思い出』です。
ご意見は県薬事務局へFAXかEメールで。

投稿について

*ご意見の掲載に当り記銘について下記項目からお選び、原稿と一緒にお知らせください。

(1) 記銘について

- | | |
|---------|---------|
| ①フルネームで | ②イニシャルで |
| ③匿名 | ④ペンネームで |

(2) 所属について

- | | |
|--------|--------|
| ①保険薬局 | ②病院診療所 |
| ③一般販売業 | ④卸売販売業 |
| ⑤MR | ⑥行政 |
| ⑦教育・研究 | ⑧その他 |

*誌面の関係で掲載できない場合のあることをご了承ください。



職場紹介



つくし薬局北上駅東口店（北上薬剤師会）

はじめまして。令和5年5月1日に開局いたしました、つくし薬局北上駅東口店です。

場所は北上駅東口から徒歩3分のさくら・P O R Tオフィス内にあり、主に近隣の精神科系の処方箋を応需しております。現在開局時間は月・木：9時～20時、火：9時～18時、金・土：9時～18時30分です。

店舗の特徴として3つあり、1つ目は、広々とした待合室で、ゆったりと落ち着いてお薬をお待ちいただけます。

2つ目は、LINEでの処方箋事前受付やかかりつけ薬局支援システムPharmsを利用したオンライン服薬指導にも対応しており、患者様のさまざまなニーズにお応えしたいと思っております。

3つ目は、お菓子・食品コーナーの設置で、つくし薬局がセレクトした大人も楽しめるお菓子やドリンク・食卓にちょい足しできる調味料・オリジナルブレンドコーヒーのドリップバッグなど販売しております。

薬に関してだけでなく、何でも相談でき、患者様や地域の方々に愛される薬局を目指していきますのでよろしく願いいたします。



〒024-0032 北上市川岸1-1-20

TEL:0197-62-7460 FAX:0197-62-7463

宮古西町薬局（宮古薬剤師会）

宮古西町薬局は令和3年11月に薬剤師1名、事務2名体制でオープンしました。

主にお隣の医院さんから整形外科、内科の処方を受け付けており、保険調剤だけでなく、日用品から医薬品まで、幅広くOTC販売にも力を入れています。

医院さんが院内処方から院外処方へ切り替え初めたタイミングだったため、開店してしばらくは受付枚数が1日1枚だけの日もありました。開店に合わせて入社したスタッフは先行き不安に思ったかもしれません……（笑）

そんな中、何とかお客さんに薬局の存在を知ってもらい、処方せんなしでも足を運んでもらおうと、開店セールのお知らせを近隣に配布したり、売り場を明るくするため手作りPOPを作成したりとスタッフみんなで奮闘していたのが懐かしいです。

季節に合わせたPOPを、器用なスタッフが作ってくれるのですが、みんなで新作を見ては「かわいいかわいい！」と盛り上がり、楽しく売り場づくりをしています。

今では、医院さんからの院外処方の枚数が増えたことや、ご近所の方が色々な医療機関の処方箋を持参してくれるようになり、受付処方箋枚数もだいぶ増えてきました。

また、日用品や一般用医薬品の購入、コロナの無料抗原検査事業での利用など、処方箋なしのお客さんも多くいらっしゃるようになりました。

忙しくなり、繁忙時にはみんなでへとへとになっていることもありますが、地域の薬局として馴染めてきているのではとうれしく思います。

患者さんが増えた一方、一時期2名体制となっていた薬剤師が、1人新天地に向かい、また1名体制に……。地域柄や年齢層などもあり、バス移動のお客さんも多いため、なるべく待ち時間が長くないよう、スタッフ一同、協力しながらせつせと働いています。

出荷調整など医薬品流通が厳しい状況ですが、近隣薬局、医薬品卸の方々の助けにより、患者さんに必要な薬をお渡しできており、感謝の気持ち

でいっぱいです。

宮古西町薬局も地域の皆さんの力となれるよう努力していきたいと思っています。



〒027-0061 宮古市西町 3-3-5

TEL:0193-77-5925 FAX:0193-77-5926



会員の動き



会員の動き（令和5年5月1日～令和5年6月30日）

☆県薬（および日薬・地域薬剤師会）への入会・退会・変更について
 県薬の薬剤師向けウェブページに Excel 書式・手書き用 p d f 書式を掲載しました。
 Excel ファイルに入力後（またはダウンロード後にファイルを開いて入力後）、名前を付けて保存し、
 メール添付送信、FAX 送信、印刷したものを郵送のいずれかでお送りください。
 Excel 書式 p d f 書式を使用出来ない場合には書式を郵送いたしますので、事務局までご連絡ください。
 登録事項に変更が生じた場合、お早めに書類を提出していただくようお願いいたします。

（5月 入会）

地域	業態	氏名 勤務先	〒	勤務先住所	勤務先 TEL	勤務先 FAX	出身校 卒業年度
盛岡	6	松本千翔 本町薬局	020-0015	盛岡市本町通一丁目9-28	019-652-8200		岩手医科 R04
盛岡	6	野本未優 本町薬局	020-0015	盛岡市本町通一丁目9-28	019-652-8200		岩手医科 R04
盛岡	4	脇坂研人 そうごう薬局岩手町店	028-4303	岩手郡岩手町大字江刈内第10地割字三本松45-8	0195-62-6061	0195-62-6062	北薬大 H23
盛岡	4	小谷地 崇 かつら薬局	020-0834	盛岡市永井13地割17番3	019-614-2061	019-614-2062	東北大 H10
盛岡	6	谷 有希菜 サンケア薬局盛岡インター店	020-0143	盛岡市上厨川字横長根76-4	019-601-9134	019-601-9174	岩手医科 R04
盛岡	6	武田 卓 くすりのメイトサンタウン調剤薬局	020-0105	盛岡市北松園2丁目13-1 ユニバース内	019-662-0576	019-661-1215	北陸大 H31
盛岡	6	長澤佳昭 クローバー薬局	020-0866	盛岡市本宮字小坂小瀬13番3	019-656-2011	019-656-2012	北薬大 R02
盛岡	6	小野寺 梨沙 あさひ薬局西根中学校前店	028-7111	八幡平市大更24-1-118	0195-70-2311	0195-70-2312	岩手医科 H31
盛岡	賛	旭化成ファーマ株式会社	020-0034	盛岡市盛岡駅前通り16-21 盛岡駅前通ビル 5F	019-654-0761	019-654-0771	
花巻	6	鈴木菜乃 二十六薬局	025-0091	花巻市西大通り2-3-1	0198-23-2626	0198-23-4055	岩手医科 R04
花巻	6	三橋 夢香 たんぼぼ薬局	025-0312	花巻市二枚橋6-498-1	0198-26-1755	0198-26-1756	岩手医科 R04
北上	6	栗谷川 こずえ 常盤台薬局	024-0012	北上市常盤台一丁目22-21	0197-61-2121		北陸大 H11
北上	6	和田 華弥 常盤台薬局	024-0012	北上市常盤台一丁目22-21	0197-61-2121	0197-65-7101	北医療大 R04
奥州	6	長沼紀花 西大通薬局	023-0022	奥州市水沢字中城6-3	0197-51-6000	0197-51-6002	岩手医科 R04
一関	7	花水千春 岩手県立磐井病院	029-0192	一関市狐禅寺字大平17	0191-23-3452	0191-23-9691	昭和薬大 R03
一関	6	澤口賢介 そうごう薬局大原店	029-0711	一関市大東町大原字立町113	0191-71-2511	0191-71-2512	国際医療 R04
気仙	6	熊谷詩音 りあす薬局	022-0006	大船渡市立根町字中野40-6	0192-21-5100	0192-27-2001	岩手医科 R04
久慈	6	馬内達裕 ホソタ薬局	028-0065	久慈市十八日町1丁目1-21	0194-53-1193	0194-52-1019	東北医薬 R04
二戸	6	玉手英太 つくし薬局堀野店	028-6105	二戸市堀野字大川原毛51番4	0195-43-3145	0195-43-3146	東北医薬 H31
二戸	6	佐藤 颯一 めぐみ薬局	028-5301	二戸郡一戸町西法寺稲荷21-1	0195-31-1800	0195-32-2228	東北医薬 R04

(6月 入会)

地域	業態	氏名 勤務先	〒	勤務先住所	勤務先 TEL	勤務先 FAX	出身校 卒業年度
盛岡	賛	共立医科器械株式会社	020-0013	盛岡市愛宕町15番9号	019-623-1205	019-653-5301	
盛岡	6	今野 亜紀 つくし薬局盛岡駅前店	020-0034	盛岡市盛岡駅前通14番9 平戸屋ビル1階	019-601-7654	019-601-7655	東北医薬 R03
奥州	6	櫛田 尚利 つくし薬局さくらかわ店	023-0003	奥州市水沢佐倉河字五反町92番1	0197-34-1107	0197-34-1108	東北医薬 R03
一関	4	澁木 風磨 そうごう薬局一関店	021-0002	一関市中里字神明44-2	0191-34-5261	0191-34-5262	東北医薬 R02
一関	6	館下 千紘 アロエ薬局	021-0006	一関市上坊6-36	0191-31-1771	0191-32-5559	岩手医科 R04
気仙	6	佐々木 貫太 気仙中央薬局	022-0002	大船渡市大船渡町字山馬越182-4	0192-26-6231	0192-26-5511	東北医薬 R04
気仙	6	井花 鴻太 そうごう薬局高田店	029-2205	陸前高田市高田町字太田512番地3	0192-53-2251	0192-53-2252	神戸学院 R04
気仙	6	高橋 来実 つくし薬局猪川店	022-0004	大船渡市猪川町字中井沢10-10	0192-21-3663	0192-27-0066	岩手医科 H27
釜石	6	川崎 祥平 つくし薬局本店	028-1121	上閉伊郡大槌町小釜第23地割字寺野23番2	0193-42-8500	0193-42-8501	日大 R01
宮古	6	阿部 文香 つくし薬局館合店	027-0077	宮古市館合町1-5	0193-71-1166	0193-64-2299	東北医薬 R04
二戸	6	島田 一生 つくし薬局二戸店	028-6103	二戸市石切所字川原28-10	0195-22-3311	0195-23-8811	昭和薬大 R03
二戸	6	横野 正樹 つくし薬局向町店	028-5312	二戸郡一戸町一戸字向町50番地3	0195-26-8221	0195-26-8222	神戸学院 R02

(5月 変更)

地域	氏名	変更事項	変更内容					
盛岡	千葉 侑希	勤務先	〒020-0834	盛岡市永井12-10	盛岡友愛病院	電話 019-638-2222		
盛岡	佐藤 圭祐	勤務先および地域	〒020-0132	盛岡市西青山2-18-57	すみれ薬局	電話 019-645-2311 FAX 019-645-2314	旧地域： 一関	
盛岡	米澤 裕司	勤務先	〒029-5612	和賀郡西和賀町沢内字大野13-3-22	西和賀すみれ薬局	電話 0197-72-6688 FAX 0197-72-6689		
盛岡	吉田 俊之	勤務先	〒020-0066	盛岡市上田1丁目4-1	岩手県立中央病院	電話 019-653-1151 FAX 019-653-2528		
盛岡	勝馬田 康昭	勤務先	〒020-0066	盛岡市上田1丁目4-1	岩手県立中央病院	電話 019-653-1151 FAX 019-653-2528		
盛岡	鹿野 京子	勤務先	〒025-0033	花巻市諏訪399-1	諏訪調剤薬局	電話 0198-21-3303 FAX 0198-21-3220		
盛岡	三浦 真由美	勤務先	〒024-0084	北上市さくら通り三丁目3番10号	さくら通り薬局	電話 0197-72-5155 FAX 0197-72-5156		
盛岡	小笠原 瞳	地域					旧地域： 花巻	
盛岡	奥 尚	勤務先			無従事			
盛岡	鷹 觜 祥子	勤務先および地域	〒020-0066	盛岡市上田一丁目4-1	岩手県立中央病院	電話 019-653-1151 FAX 019-653-2528	旧地域： 一関	
盛岡	千葉 廉	勤務先および地域	〒028-3305	紫波郡紫波町日詰字東裏20-4	ひづめ薬局	電話 019-601-8771 FAX 019-601-8773	旧地域： 気仙	
花巻	河西 美知	勤務先、地域および氏名	〒028-0541	遠野市松崎町白岩14地割74番地	岩手県立遠野病院	電話 0198-62-2222 FAX 0198-62-0113	旧地域： 奥州	
北上	櫻澤 喜之	勤務先および地域	〒024-0032	北上市川岸一丁目1番20号	さくらPORT・オフィス1階	つくし薬局北上駅東口店	電話 0197-62-7460 FAX 0197-62-7463	旧地域： 盛岡

地域	氏名	変更事項	変更内容	
北上	泉 澤 満	地域		旧地域 ：花巻
奥州	菅 原 莉 葉	勤務先	〒023-0054 奥州市水沢吉小路3-3 うさぎ調剤薬局 電話 0197-51-7070 FAX 0197-51-7071	
一関	南 川 幸	勤務先	〒029-0803 一関市千厩町千厩字草井沢32番地1 岩手県立千厩病院 電話 0191-53-2101 FAX 0191-52-3478	
気仙	金 沢 杏 奈	勤務先および 地域	〒022-0004 大船渡市猪川町字中井沢10-10 つくし薬局猪川店 電話 0192-21-3663 FAX 0192-27-0066	旧地域 ：二戸
気仙	高 橋 瞳	勤務先および 地域	〒022-0006 大船渡市立根町字中野40-6 りあす薬局 電話 0192-21-5100 FAX 0192-27-2001	旧地域 ：奥州
宮古	道 又 翔	勤務先	〒028-1361 下閉伊郡山田町飯岡第1地割21番地1 岩手県立山田病院 電話 0193-82-2111 FAX 0193-82-0074	
久慈	村 松 亘	勤務先	〒028-0051 久慈市川崎町12-17 クイーン薬局 電話 0194-53-5505 FAX 0194-53-5600	
二戸	吉 田 裕 梨	勤務先および 地域	〒028-5312 二戸郡一戸町一戸砂森60-1 岩手県立一戸病院 電話 0195-33-3101 FAX 0195-32-2171	旧地域 ：久慈

(6月 変更)

地域	氏名	変更事項	変更内容	
盛岡	牟 岐 和 房	勤務先	〒028-3305 紫波郡紫波町日詰字東裏20-4 ひづめ薬局 電話 019-601-8771 FAX 019-601-8773	
盛岡	米 澤 優 子	勤務先および 地域	無従事	旧地域 ：北上
盛岡	北 田 亜沙里	勤務先	〒020-0838 盛岡市津志田中央3丁目7-8 木の実薬局 電話 019-656-0700 FAX 019-656-0701	
盛岡	大 村 雅 之	勤務先	〒020-0066 盛岡市上田1-4-1 岩手県立中央病院 電話 019-653-1151 (実際の変更月は3月です)	
盛岡	小野寺 祥 子	勤務先および 地域	〒020-0066 盛岡市上田1丁目4-1 岩手県立中央病院 電話 019-63-1151	旧地域 ：一関
盛岡	小山田 敬 幸	勤務先	〒020-0638 滝沢市土沢540-2 あおぞら薬局 電話 019-699-1319 FAX 019-699-1323	
盛岡	藤 原 和 也	勤務先および 地域	〒020-0066 盛岡市上田1丁目4-1 岩手県立中央病院 電話 019-653-1151 FAX 019-653-2528	旧地域 ：久慈
花巻	小田島 大 雅	勤務先	〒028-0522 遠野市新穀町3-1 遠野駅前薬局 電話 0198-63-3300 FAX 0198-60-1234	
花巻	梅 木 効	勤務先	〒025-0002 花巻市西宮野目第6地割165-7 宮野目薬局 電話 0198-29-5830 FAX 0198-29-5831	
奥州	千 田 洋 光	勤務先	〒023-0106 奥州市水沢羽田町久保11 はだ調剤薬局 電話 0197-47-4561 FAX 0197-47-4562	
一関	高 橋 可奈恵	勤務先および 地域	〒029-0192 一関市狐禅寺字大平17 岩手県立磐井病院 電話 0191-23-3452 FAX 0191-23-9691	旧地域 ：気仙
釜石	畑 田 芽 美	勤務先および 地域	〒026-0021 釜石市只越町2丁目5-5 パルム薬局 電話 0193-22-3353 FAX 0193-22-5201	旧地域 ：気仙
宮古	佐々木 陽 菜	勤務先	〒027-0023 宮古市磯鶏沖15番11号 つくし薬局磯鶏店 電話 0193-71-2100 FAX 0193-71-2101	

5月退会

(盛岡) 佐藤 文彦、福山 昭彦、古川 美咲、高橋 淳子、松坂 久美子 (一関) 伊藤 和恵
(気仙) 我妻 翼、高橋 愛美、高橋 佑輔 (久慈) 久慈 みどり

6月退会

(盛岡) 羽田 周平、田村 保子、餘目 義信 (奥州) 高橋 律子、東海林 裕
(一関) 三神 祐一郎、瀧谷 尚大、林 宏之、渡邊 祐太 (気仙) 有限会社森の前薬局

訂正

令和4年度版会員名簿で記載誤りがございましたので、訂正してお詫び申し上げます。

ページ	氏名	訂正内容
15 p .	梅村 芙美子	卒業年度 誤：R02 正：H31
18 p .	小野寺 直人	勤務先郵便番号 誤：028-3609 正：028-3695

会 員 数

	正 会 員	賛助会員	合 計
令和5年6月30日現在	1,727名	74名	1,801名
令和4年6月30日現在	1,738名	73名	1,811名



新たに指定された保険薬局

地域名	指定年月日	薬局名称	開設者名	〒	住所	TEL
盛岡	R5.05.08	調剤薬局ツルハドラッグ 三本柳店	八幡 政浩	020-0831	盛岡市三本柳5-28-2	019-614-3080
一関	R5.06.01	クスリのアオキ 千厩薬局	青木 宏憲	029-0803	一関市千厩町千厩字構井田 42-3	0191-34-8134
奥州	R5.06.01	クスリのアオキ 水沢薬局	青木 宏憲	023-0889	奥州市水沢字高屋敷141-1	0197-34-1686
花巻	R5.07.01	調剤薬局ツルハドラッグ 遠野松崎店	八幡 政浩	028-0541	遠野市松崎町白岩19-48-1	0198-68-3980



求人情報



受付年月日	種別	求人者名・施設名	就労場所	連絡先		区分	勤務時間		休日
				ご担当者			平日	土曜日	
R5.7.11	病院	盛岡医療生活協同組合川久保病院	盛岡市津志田26-30-1	019-635-1305 事務長 片方 直樹	常時	8:45~17:15	8:45~12:30	土曜、日曜、祝日、年末年始	
R5.7.11	病院	栃内病院	盛岡市肴町2-28	019-623-1316 事務部長 金野 靖					
R5.7.6	保険薬局	あざみ薬局本宮店	盛岡市本宮2丁目20-18	019-639-8706 武田 康子	常時	8:30~17:30	8:30~12:30	日曜、祝日	
R5.7.11	保険薬局	すこやか薬局	滝沢市大釜竹鼻163-14	019-699-1721 安田 剛	常時	9:00~18:00	8:30~13:00	日曜、祝日、夏期休暇、年末年始	
R5.7.11	医薬品製造販売業	シミックCMO(株)西根工場	八幡平市大更第2地割154-13	0195-76-5184 人事総務課課長 杉澤 勝洋	常時	8:30~17:30		土曜、日曜、祝日、夏季休暇、年末年始	
R5.7.11	病院	南昌病院	紫波郡矢巾町広宮沢1-2-181	019-697-5211 総務課主任 北館 和義	常時	8:30~17:15		土曜、日曜、祝日、お盆、年末年始	
R5.7.11	病院	南昌病院	紫波郡矢巾町広宮沢1-2-181	019-697-5211 総務課主任 北館 和義	パート	8:30~17:00 (6時間程度)		土曜、日曜、祝日、他	
R5.6.22	保険薬局	ミドリ薬局 日詰店	紫波町日詰駅前一丁目8-4	019-671-1203 金子 和子	常時	8:30~16:00 (4~6時間) (木曜休み可)	8:30~12:30	日曜、祝日、他	
R5.7.11	保険薬局	パール薬局	花巻市西大通り二丁目22-17	0198-22-3517 氏家 道子	常時	8:30~18:30 (木8:30~13:00)	8:30~13:00	日曜、祝日、他	
R5.7.11	病院	遠野はやちねホスピタル	遠野市青笹町中沢5地割5番地	0198-62-2026 事務長 宮澤 秀紀	常時	8:30~17:15		土曜、日曜、祝日、他、年末年始、開院記念日	
R5.7.7	保険薬局	有限会社ボス企画(すずらん薬局)	北上市北鬼柳22地割36番地11	0197-63-8822 代表取締役 齊藤 りえ	常時	8:30~18:30 又は9:00~18:00の4時間程度	8:30~18:30	日曜、祝日、他シフトによる週休二日制(日曜と他1日)、お盆、年末年始	
R5.7.11	保険薬局	サンケア薬局県立中部病院前店	北上市村崎野17地割167-1	019-601-9134 工藤 紀久雄	常時	8:30~18:00	8:30~13:00	日曜、祝日、他	
R5.7.11	保険薬局	シップヘルスケアファーマシー東日本株式会社(リリイ薬局北上店)	北上市飯豊20地割123-1	090-5049-4893 武田 彩	常時	9:00~18:00 (8時間程度) (水9:00~12:30)	9:00~12:30	日曜、祝日、他	
R5.7.11	保険薬局	有限会社ボス企画(すみれ薬局マイアネ店)	奥州市水沢上姉体6丁目6-1	0197-63-8822 代表取締役 齊藤 りえ	常時	8:30~18:30 (水8:30~16:30)	8:30~13:10	日曜、祝日、他、水曜日半日交代制	
R5.7.11	保険薬局	有限会社ひまわり企画(すみれ薬局)	奥州市水沢福吉町2-30	0197-63-8822 代表取締役 齊藤 りえ	常時	8:30~18:30 (火8:30~13:10) 又は9:00~18:00の4時間程度	8:30~13:10	日曜、祝日、他	
R5.7.11	保険薬局	シップヘルスケアファーマシー東日本株式会社(リリイ薬局水沢店)	奥州市水沢真城字杉山下70-3	090-5049-4893 武田 彩	常時	9:00~19:00 (8時間程度)	9:00~13:00	木曜、日曜、祝日	
R5.7.11	病院	医療法人博愛会一関病院	一関市大手町3-36	0191-23-2050 千田 訓裕	常時	8:30~17:00	8:30~12:00	祝日、第1.3.5土曜、他	
R5.7.11	保険薬局	シップヘルスケアファーマシー東日本株式会社(千厩調剤薬局)	一関市千厩町千厩字草井沢43-1	090-5049-4893 武田 彩	常時	9:00~18:00 (8時間程度)	9:00~12:00	日曜、祝日、他	

受付年月日	種別	求人者名・施設名	就労場所	連絡先	区分	勤務時間		休日
				ご担当者		平日	土曜日	
R5.7.11	保険薬局	シップヘルスケア ファーマシー東日本株式会社 (リリイ薬局藤沢店)	一関市藤沢町藤沢 字町裏180-2	090-5049-4893 武田 彩	常時	9:00～18:30 (8時間程度)	9:00～13:00	日曜、祝日、他
R5.7.11	保険薬局	シップヘルスケア ファーマシー東日本株式会社 (つばき薬局)	大船渡市盛町字内 ノ目3-17	090-5049-4893 武田 彩	常時	9:00～18:30 (8時間程度)	9:00～12:00	日曜、祝日、他
R5.7.11	保険薬局	健康堂薬局駅前店 健康同薬局小山田店 健康同薬局栄町店 ※いずれかに勤務	宮古市栄町2-4 宮古市小山田2-7-70 宮古市栄町1-62	0193-62-3311 城内 裕子	常時	9:00～17:30	9:00～13:00	日曜、祝日
R5.7.11	保険薬局	有限会社 ミドリ 薬局	宮古市実田二丁目 5-9	0193-62-0012 取締役 安見 一幸	常時	8:30～18:00 (木8:30～16:00)	8:30～12:30	日曜、祝日、他

■岩手県薬剤師会における【薬剤師無料職業紹介所】は、令和4年3月末日をもって終了いたしました。今後は求人情報のみの掲載とさせていただきますので、求職ご希望の方は、求人先へ直接ご連絡お願いいたします。なお、求人情報の掲載をご希望の方は、岩手県薬剤師会事務局までご連絡ください。



No.	図書名	発行	判 型	定価	会員価格
1.	『薬剤師のための基礎からの検査値の読み方第2版』	じほう	A5判 320頁	3,740円(税込)	3,366円(税込)
2.	『在宅医療Q & A 令和5年版』	じほう	A5判 320頁	3,080円(税込)	2,750円(税込)
3.	『ジェネリック医薬品リスト令和5年8月版』	じほう	A5判 640頁	3,960円(税込)	3,520円(税込)
4.	『保険薬事典プラス 令和5年8月版』	じほう	A5判 1,100頁	5,280円(税込)	4,730円(税込)

送料 No.1～No.4について

- ①県薬及び地域薬剤師会に送付の場合無料
- ②個人の場合10冊以上を一括同一箇所に送付する場合は無料
- ③1～9冊までは、1回の発送につき一律550円(税込)

☆図書の購入申し込みは、専用の申し込み用紙で、県薬事務局までFAXして下さい。
 専用の申し込み用紙は、県薬ホームページ会員のページからダウンロードしてご利用下さい。
 県薬ホームページ <http://www.iwayaku.or.jp/>
 会員のページ ユーザー名 iwayaku
 パスワード ipa2210

編集後記

前回から、おすすめの本を紹介しています。

週に1冊ペースで読むので時間をつくるのに最初は苦労しました。定期的に読書会も開催され、書籍についての学びも深まります。これからもどんどんご紹介できればと思っています。

さて、今号は110周年記念誌について、高橋先生からとても面白かったと感想をいただきましたので、紹介文を書いていただいています。

先日、薬学生に見せたところ、面白かったと言ってくれました。若い薬剤師さんには特に見ていただきたいと思います。

お盆に帰省するとき、県外の友人に会うときに1冊プレゼントしませんか？

(編集委員 高野 浩史)

..... **お知らせ**

岩手県薬剤師会館はお盆のため令和5年8月15日(火)、16日(水)は休館いたします。

(一社) 岩手県薬剤師会ホームページ <http://www.iwayaku.or.jp/>

「会員のページ」ユーザー名 iwayaku

パスワード ipa2210

「イーハトーブ」は、会員相互の意見や情報の交換の場です。

会員の皆様からの投稿・意見・要望をお待ちしております。

投稿・意見・要望あて先 県薬事務局 TEL 019-622-2467 FAX 019-653-2273

e-mail ipalhead@rose.ocn.ne.jp

(アイ・ピー・エー・イチ・エイチ・イー・エー・ディー)

表紙の写真

SL 銀河のラストランを見たくて車で107号を走っていたところ、隣を走る姿が見えたので先回りして鱒沢駅付近で撮影することが出来ました。(山本 とよみ)

編 集	担当副会長	金澤貴子
	担当理事	高林江美、川目聖子、高橋めぐみ、高橋さくら、佐藤明美
	編集委員	川目聖子、高野浩史、安倍 奨、佐々木拓弥
	地域薬剤師会編集委員	高野浩史(盛岡)、高橋めぐみ(花巻)、腰山裕美(北上)、 千葉千香子(奥州)、村上達郎(一関)、金野良則(気仙)、 多田光知子(釜石)、高濱志保、道又 翔(宮古)、新渕純司(久慈)、 金澤 悟(二戸)

イーハトーブ～岩手県薬剤師会誌～ 第98号

第98号(奇数月1回末日発行) 令和5年7月28日 印刷

令和5年7月31日 発行

発行者 一般社団法人 岩手県薬剤師会

会長 畑澤博巳

発行所 一般社団法人 岩手県薬剤師会

〒020-0876 盛岡市馬場町3番12号

TEL (019) 622-2467 FAX (019) 653-2273

e-mail ipalhead@rose.ocn.ne.jp

印刷所 杜陵高速印刷株式会社

〒020-0811 盛岡市川目町23番2号

TEL (019) 651-2110 FAX (019) 654-1084

保障が充実。 なのに、ムダがない アフラックの医療保険。



ライフステージの変化に合わせて、その時々で必要な保障を変えられるため、ムダなく最適な保障を備えていただけます。

特長
1

基本保障

三大疾病^(※1)による長期入院は
日数無制限で保障。短期入院^(※2)でも
一律10日分の入院給付金を、
日帰り手術でも、手術給付金に加え、
通院給付金をお受けいただけます。

(※1)三大疾病とは、がん(悪性新生物)・心疾患・脳血管疾患を指します。(※2)日帰り入院を含む10日以内の入院の場合

特長
2

選べる特約

三大疾病で手術または入院をしたとき^(※3)に
一時金をお受けいただけます。また、糖尿病の
合併症などの特定生活習慣病^(※4)にも
手厚く備えることができます。

(※3)がん(悪性新生物)の場合は、診断確定されたときを含みます。(※4)特定生活習慣病とは、肝硬変、慢性膵炎、慢性腎不全、糖尿病の合併症を指します。

特長
3

選べるプラン

所定の条件を
満たした場合、
3年に1度「健康祝金」を
お受けいただけます。

※「健康祝金ありプラン」に「三大疾病一時金特約」と「特定生活習慣病保障特約」を付加した場合の特長

〈医療保険 EVER Prime (健康祝金ありプラン)〉

入院給付金日額/三大疾病無制限入院給付金日額/通院給付金日額5,000円 外来手術増額特別付き 保険期間:終身

入院	疾病・災害 入院給付金	10日以内の場合 一律10日分	5万円	11日以上の場合 1日につき	5,000円
	三大疾病無制限 入院給付金	三大疾病で疾病・災害入院給付金の 支払限度日数を超える 入院をしたとき		1日につき	5,000円
手術	手術給付金	外来手術 (特定手術を除く)	5万円	入院手術 (特定手術を除く)	5万円
		1回につき		1回につき	
放射線治療	放射線治療 給付金	特定手術 がん(悪性新生物)に対する 開頭・開胸・開腹手術や心臓への開胸術など		1回につき	20万円
通院	疾病・災害 通院給付金			1回につき	5万円
祝金	健康祝金 ^(※5)	所定の条件を満たした場合		3年ごとに	2.5万円

●契約年齢:0歳~満85歳まで●
※ご契約内容により異なります。

月払保険料例【個別取扱】

左記プランの場合
入院給付金支払限度:60日型
保険料払込期間:終身 定額タイプ
三大疾病保険料払込免除特約付き

契約日 の 満年齢	男性	女性
20歳	2,670円	2,940円
30歳	3,365円	3,570円
40歳	4,480円	4,310円
50歳	7,150円	6,065円
60歳	12,160円	9,130円
70歳	18,590円	13,355円
80歳	24,640円	18,775円

⊕ ニーズに応じて付加できます。

三大疾病保険料払込免除特約 免除事由に該当したとき
以後の保険料はいただきません(保障は継続します)

(※5)90歳となる年単位の契約応当日の翌日以後は、健康祝金のお支払いはありません。

※三大疾病保険料払込免除特約のがん(悪性新生物)の保障開始まで、3か月の待ち期間(保障されない期間)があります。

プラス

選べる特約 特約で三大疾病や生活習慣病への備えなど、保障を強化できます。

- 女性特定手術特約 ●三大疾病一時金特約 ●特定生活習慣病保障特約 ●就労所得保障一時金特約 ●精神疾患保障一時金特約
- 介護一時金特約 ●認知症介護一時金特約 ●ケガの特約 ●総合先進医療特約 ●入院一時金特約 ●終身特約

※健康状態によっては、記載の保険料と異なる保険料となる場合があります(保険料が割増となる場合があります)。お申込み後にアフラックから送付する書面をご確認ください。

◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

2021年1月18日現在

〈募集代理店〉(アフラックは代理店制度を採用しています)

ナカイ株式会社 盛岡支店

〒020-0025 盛岡市大沢川原3丁目8-40 ナカイズビル1F
TEL:019-652-3261(代) FAX:019-652-3275

フリーダイヤル(通話料無料)



0120-523-261
受付時間/9:00~18:00(土・日・祝除く)

〈引受保険会社〉

「生きる」を創る。

Aflac

アフラック
盛岡支店

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通2-9-1 マリオス13F
当社保険に関するお問い合わせ各種お手続き コールセンター 0120-5555-95

感染対策をしっかりとしましょう



©わんこきょうだい